205000128-0

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ

PRODIA

PRD-LE132B
PRD-LD132B

取扱説明書

このたびは、地上・BS・110度CSデジタルハイビジョン液晶テレビ「PRD-LE132B」「PRD-LD132B」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書（以下本書）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※本書は、「PRD-LE132B」「PRD-LD132B」の共通取扱説明書です。

目次

使用上のご注意

本製品について

■ 長時間の使用について

長時間使用すると、放熱のため本体が熱くなる場合があります。

■ 本製品の仕様について

本製品は、社団法人電波産業会（ARIB）が定める規格に準拠した仕様になっています。将来、規格の変更があった場合は、予告なしに仕様を変更する場合があります。

■ 輝点・滅点について

画面上の赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点（滅点）がある場合がありますが、故障ではありません。液晶パネルは非常に精密な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。ご了承ください。

■ 焼き付きについて

長時間同じ画面を表示し続けると、部分的に消えない焼き付き（残像）が発生します。この焼き付き（残像）を避けるために、長時間同じ画面を表示することは極力避けてください。また、４：３の画像を長時間表示するとフルスクリーンの画像を表示したときに両側に輝度が異なる部分ができることがあります。できるだけフルスクリーンでお使いください。

■ 壁掛けについて

取り付け用の金具は付属していませんので、別途用意してください。また、取り付けるときは、かならず専門業者にご依頼ください。壁掛け金具の取り付けにより生じた直接、間接の損害につきましては、弊社はその責任を負いかねます。

■ 廃棄方法について

本製品または、本製品のパッケージ、緩衝材などを廃棄する場合は、お住まいの地方自治体の条例または規則に従ってください。

B-CAS カードについて

■ B-CAS カードの取り扱いについて

デジタル放送の受信には B-CAS カードが必要です。視聴するときは、本製品に付属の B-CAS カードが挿入されていることを確認してください。

B-CAS カードを紛失、破損などされた場合は B-CAS カスタマーセンター (http://www.b-cas.co.jp/) にお問い合わせください。

■ B-CAS カードの抜き挿しについて

視聴中および待機中は B-CAS カードの抜き挿しをしないでください。B-CAS カードを抜き挿しするときは、電源プラグをコンセントからはずしてから行ってください。

本書について

■ 本書で使用している画像は製品開発中の画面であり、実際とは異なる場合があります。

■ 本書の内容の一部、およびすべてを無断で転載することは禁じられています。

■ 本書内で使用している [ ] は、参考にしていただきたい内容について記述しています。

■ 本書では地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送を総称して「デジタル放送」と記述しています。

商標について

■ HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

■ その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の商標もしくは登録商標です。

■ 本書では、® および TM などの商標マークは省略させていただいております。

安全上のご注意

⃠ 行為を禁止する記号
❗ 行為を指示する記号

ご使用の前に、この安全上の警告・注意をよくお読みください。

⚠ 警告　火災や感電などにより、死亡または重傷を負う可能性がある内容です。

行為を指示する項目

以下の場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜く
- 故障している
- 異音、異臭、煙が出ている
- 本製品の表面が破損した

火災、感電、故障の原因になります。
修理・点検はお買い求めいただいた販売店、または弊社ユーザーサポートセンターまでご相談ください。

本製品に付属の電源ケーブルを使用する

火災や感電、故障の原因になります。
電源ケーブルが破損したときは、弊社ユーザーサポートセンターまでご相談ください。

何か異常が起こったときに、すぐに電源プラグを抜けるよう設置する

火災の原因になります。
修理・点検はお買い求めいただいた販売店、または弊社ユーザーサポートセンターまでご相談ください。

電源プラグのほこりなどは、定期的に掃除する

火災の原因になります。電源プラグはコンセントから抜いて、乾いた布でふいてください。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障・火災・けがや周囲を汚損する原因になります。

屋外アンテナの設置や工事は専門業者に依頼する

感電やけがのおそれがあります。
設置・工事は電器店やアンテナ設置業者などに相談してください。

壁に取り付ける場合は、かならず専門業者に依頼する

落下し、けがの原因になります。
工事は本製品をお買い求めいただいた販売店、または電器店に相談してください。

行為を禁止する項目

本製品の表面が破損したときは、以下のことを守る
- 電源プラグをコンセントから抜くまで、本製品に触らない
- 目や口に液晶を入れたり、ガラスの破片に触らない

けが・中毒・かぶれの原因になります。もれた液晶が誤って目や口に入ったときは、すぐに水で洗い流し、医師にご相談ください。

本製品の分解や改造、修理などは絶対にしない

火災や感電、故障の原因になります。修理は弊社ユーザーサポートセンターまでご相談ください。

振動や衝撃がある場所や、傾斜しているなど、不安定な場所に置かない

転倒または落下し、故障やけがの原因になります。

本製品の上にものを置いたり、本体の通風孔をふさがない

内部温度が上昇したり、液体や金属類が内部に入ると、火災・感電・故障の原因になります。

乗り物の中や船舶の中などで使用しない

転倒して、けがの原因になります。

日本国外で使用しない

故障の原因になります。

本製品の内部に指や物を入れない

けがや感電、故障の原因になります。

本製品を水につけたり濡れた手で触れない

感電や故障の原因になります。

雷鳴が聞こえたときは、本製品に触れたり使用しない

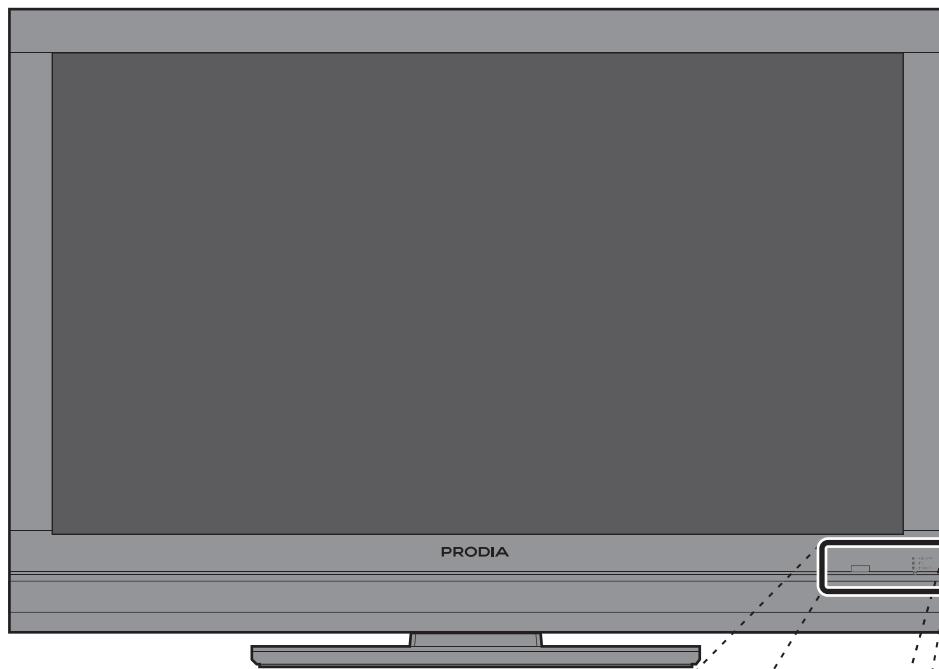
感電の原因になります。

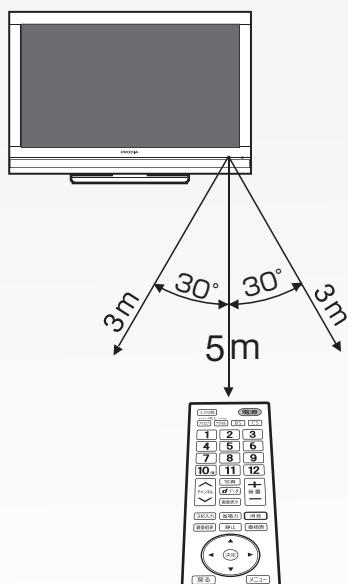
コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源ケーブルを熱器具に近づけたり、破損させたりしない

火災・感電の原因になります。

電池が液もれしているときは、素手で触らない

皮膚の炎症や失明の原因になるおそれがあります。電池からもれた液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

⚠注意　感電・その他事故などにより、けがをしたり周辺の物品に損害を与える可能性がある内容です。

行為を指示する項目

小さなお子様の手が届かない場所に設置する

けがの原因になります。

内部の掃除は弊社または販売店に依頼する

内部にほこりがたまると火災･故障の原因となることがあります。3 年に 1 度は内部の掃除を弊社ユーザーサポートまたは販売店にご相談ください。

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグにほこりがたまり、火災や感電の原因になります。

電池の取り扱いは以下のことを守る

- 単 4 形（1.5V）以外の電池は使用しない
- 正しい極性（+ / −）でセットする
- 使用推奨期限が過ぎた電池や、使い切った電池は使用しない
- 種類の違う電池、新しい電池と使用した電池を併用しない

液もれや破裂などによって、やけど・けがの原因になります。

本製品を運ぶときは、以下のことを守る

- 接続されているケーブル類をすべてはずす
- 衝撃を与えないように運ぶ

転倒または落下し、故障やけがの原因になります。

適度な音量で楽しむ

周囲の人の迷惑とならないよう、適度な音量でお楽しみください。ヘッドホンを使用されるときは、耳を必要以上に刺激しないよう、適度な音量でお楽しみください。

適度な距離で、部屋を明るくして見る

視力が低下するおそれがあります。

行為を禁止する項目

液晶画面に物をぶつけない

ガラスが割れて、けがの原因になります。

液晶画面を指などで強く押さない

ガラスが割れて、けがの原因になります。

直射日光が当たったり、極度に温度が高い場所に置かない

火災・故障の原因になります。

風通しが悪い場所や、引火の恐れがある場所に置かない

内部温度が上昇し、火災・故障の原因になります。

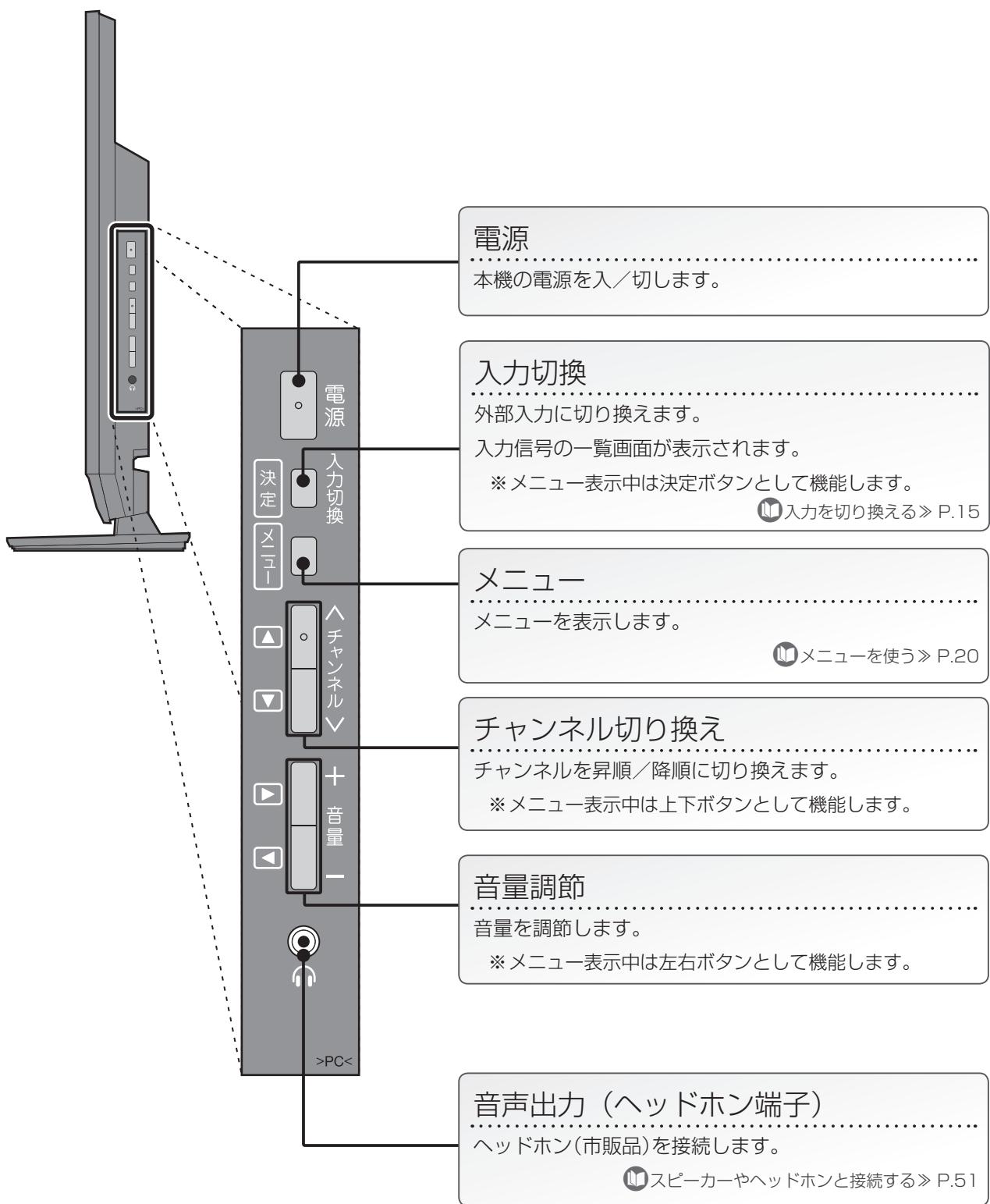
ほこり･油煙･湿気の多い場所に置かない

火災・感電の原因になります。

本機の各部名称

受光部

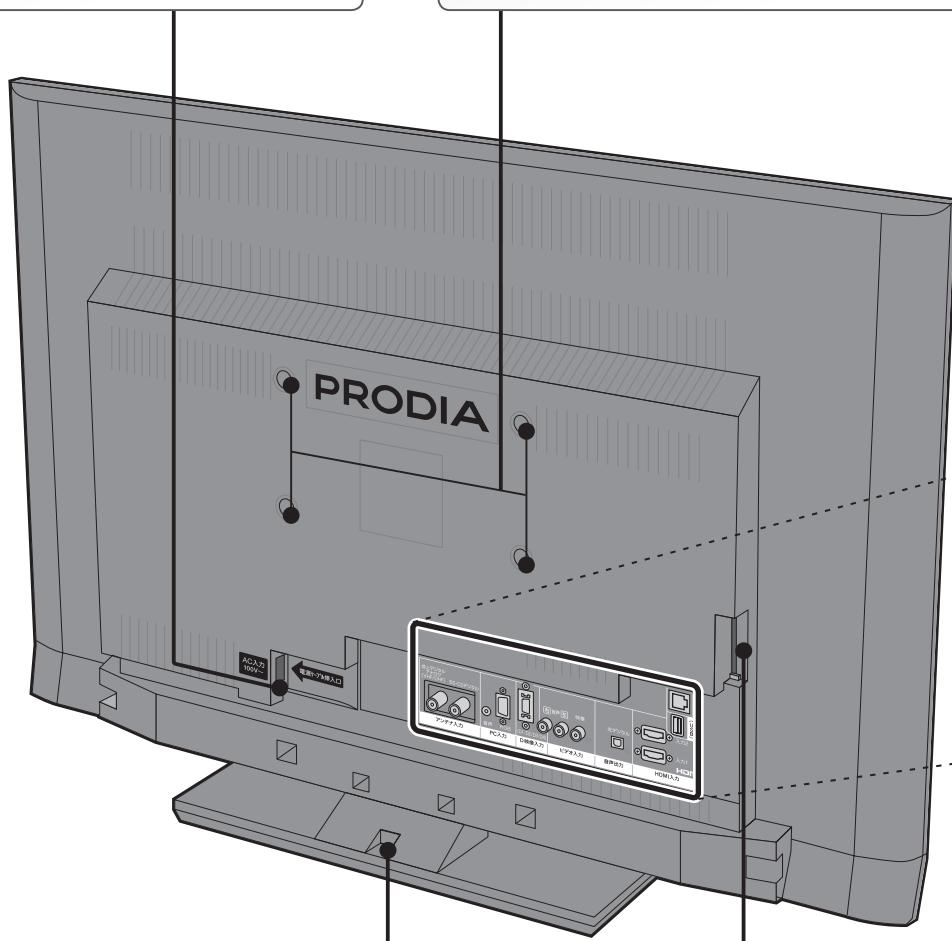
リモコン信号を受信します。
操作範囲内で操作してください。

方向	距離
正面	約５ｍ
上 30°	約３ｍ
下 30°	約３ｍ
左 30°	約３ｍ
右 30°	約３ｍ

電源ランプ

本機の状態を示します。電源ランプは正面から見てください。

ランプの光り方	本機の状態	
消灯	電源ケーブルが接続されていません。	
緑	電源／入	視聴中
赤	電源／切	待機中
オレンジ	オンタイマー設定中	待機中
赤（点滅）	内部処理中	待機中

電源
入力切換
決定
メニュー
チャンネル
＋
音量
－
>PC<
電源
本機の電源を入／切します。
入力切換
外部入力に切り換えます。
入力信号の一覧画面が表示されます。
※メニュー表示中は決定ボタンとして機能します。
入力を切り換える≫ P.15
メニュー
メニューを表示します。
メニューを使う≫ P.20
チャンネル切り換え
チャンネルを昇順／降順に切り換えます。
※メニュー表示中は上下ボタンとして機能します。
音量調節
音量を調節します。
※メニュー表示中は左右ボタンとして機能します。
音声出力（ヘッドホン端子）
ヘッドホン（市販品）を接続します。
スピーカーやヘッドホンと接続する≫ P.51

本機の各部名称

電源ケーブル挿し込み口
電源ケーブルを接続します。
セットアップガイド「電源ケーブルをつなぐ」
壁掛け金具用ネジ穴
壁掛け金具(市販品)を取り付けるネジ穴です。
本機を設置する≫ P.10
PRODIA
転倒防止用ネジ穴
転倒防止バンドを取り付けるネジ穴です。
本機を設置する≫ P.10
B-CAS カード挿入口
B-CAS カードを挿します。
セットアップガイド「B-CAS カードを本体に挿す」

アンテナ入力（地上デジタル／アナログ）

地上デジタル放送とアナログ放送のアンテナ線（市販品）を接続します。

セットアップガイド「アンテナ線（市販品）をつなぐ」
レコーダーやケーブルテレビと接続する≫ P.49

アンテナ入力（BS/CS）

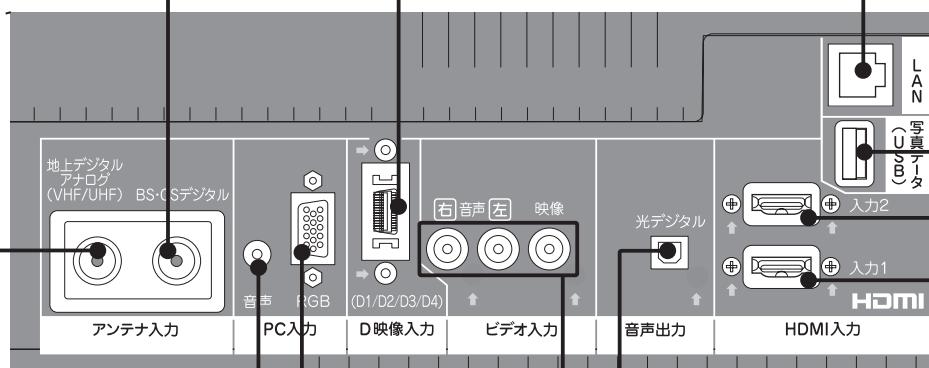
BS デジタル放送と 110 度 CS デジタル放送のアンテナ線（市販品）を接続します。

セットアップガイド「アンテナ線（市販品）をつなぐ」

USB 入力

USB 機器（市販品）を接続します。写真を見ることができます。

写真を見る≫ P.46

LAN

LAN ケーブル（市販品）を接続します。双方向サービスを利用することができます。

データ放送を使う≫ P.19
ネットワーク設定をする≫ P.35

D 映像入力

D 端子映像ケーブル(市販品)を接続します。

レコーダーやケーブルテレビと接続する≫ P.48

HDMI 入力（入力 1、2）

HDMI ケーブル(市販品)を接続します。

レコーダーやケーブルテレビと接続する≫ P.48
パソコンと接続する≫ P.50

パソコン入力(RGB 入力端子)

RGB ディスプレイケーブル（市販品）を接続します。

パソコンと接続する≫ P.50

音声出力（光デジタル）

光デジタル音声ケーブル（市販品）を接続します。スピーカーに音声を出力することができます。

スピーカーやヘッドホンと接続する≫ P.51

パソコン入力（ステレオミニジャック端子）

ミニステレオ音声ケーブル(市販品)を接続します。

パソコンと接続する≫ P.50

ビデオ入力（音声、映像）

黄・白・赤の AV ケーブル(市販品)を接続します。

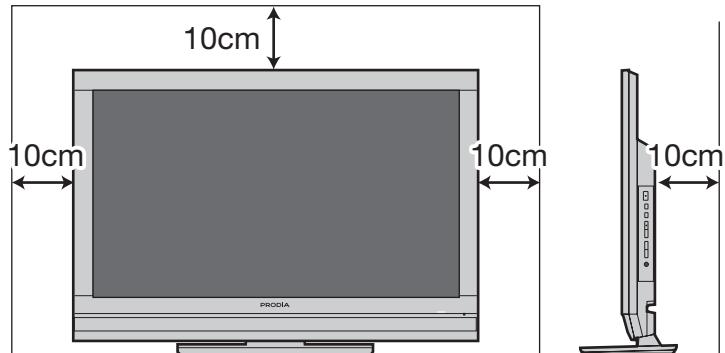
レコーダーやケーブルテレビと接続する≫ P.48

本機を設置する

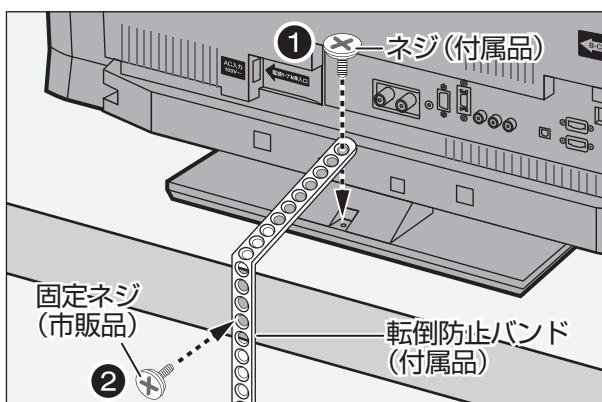
以下のことに注意して本機を設置してください。

■ 床置きする場合は水平な場所に設置すること

■ 放熱口をふさがないこと

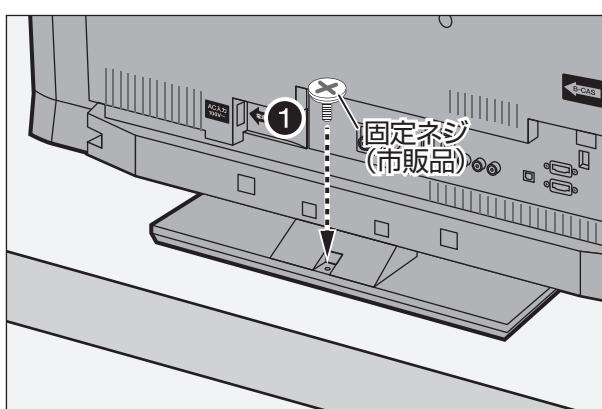
■ 本機の周囲に 10cm 以上の空間をあけること

■ 壁または床に固定すること

地震などで本機の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒·落下防止対策（壁または床に固定）を行ってください。転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、防止効果が大幅に減少します。その場合は、適切な補強を施してください。

また、転倒・落下防止対策は、危害を軽減することを目的としています。地震などによる転倒や落下に対してその効果をすべて保証するものではありません。

固定する方法は「テレビ台または床に固定する」または「壁に固定する」を参照してください。

※ 本機を設置するときは 2 人以上で行うことを推奨します。

テレビ台または床に固定する

床に固定するには転倒防止バンドを使う方法と、ネジで直接固定する方法があります。どちらの方法も固定用ネジを別途用意してください。

転倒防止バンドを使う

1 本機と転倒防止バンドを付属のネジで固定します。

2 転倒防止バンドを固定ネジ（市販品）で固定します。

準備する固定ネジ

ネジで直接固定する

本機と設置面を 固定用のネジ（市販品）で固定します。

準備する固定ネジ

ネジを準備するときの注意

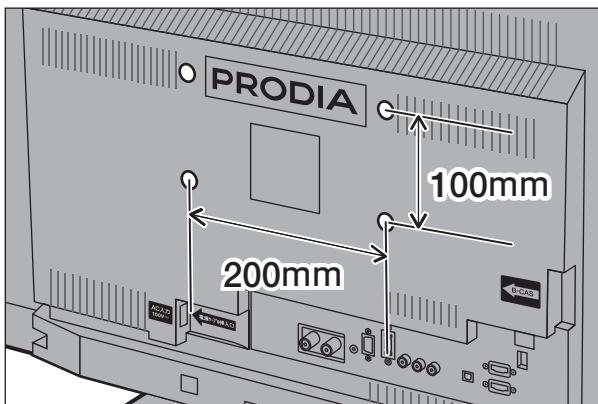
■ネジの頭の形状が「ナベ」や「丸のネジ」の場合はワッシャーを併用してください。

■ネジの頭の形状が「ラッパ」や「皿ネジ」は使用しないでください。

壁に固定する

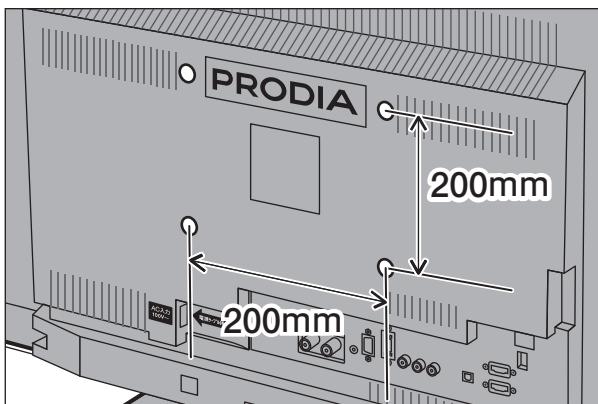
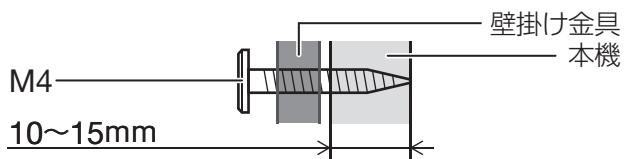
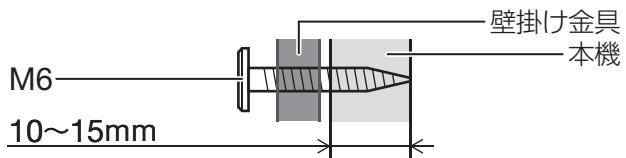
本機の壁掛け金具用のネジ穴を使って壁に固定します。取付金具（市販品）を別途用意してください。以下の条件を満たしている金具とネジを準備してください。

※ 製品型番によって準備する金具の条件が異なります。

※ 落下などの事故防止のため、取り付け工事は必ず専門業者に依頼してください。

推奨の壁掛け金具

ハイテクフォーラム株式会社の製品を推奨します。

PRD-LE132B：KHP-106WM
PRD-LD132B：KHP-204WM

ハイテクフォーラム株式会社
http://www.hitechforum.co.jp/index.html

PRD-LE132B

- VESA 規格に準拠していること
- 金具のピッチが 100mm × 200mm であること
- 壁との距離が 50mm 以上あること
- ネジの太さが「M4」で、本機の挿し込みの深さが 10 ～ 15 mmを確保できること

PRD-LD132B

- VESA 規格に準拠していること
- 金具のピッチが 200mm × 200mm であること
- 壁との距離が 50mm 以上あること
- ネジの太さが「M6」で、本機の挿し込みの深さが 10 ～ 15 mmを確保できること

基本的な操作

本機の電源を入れる／切る

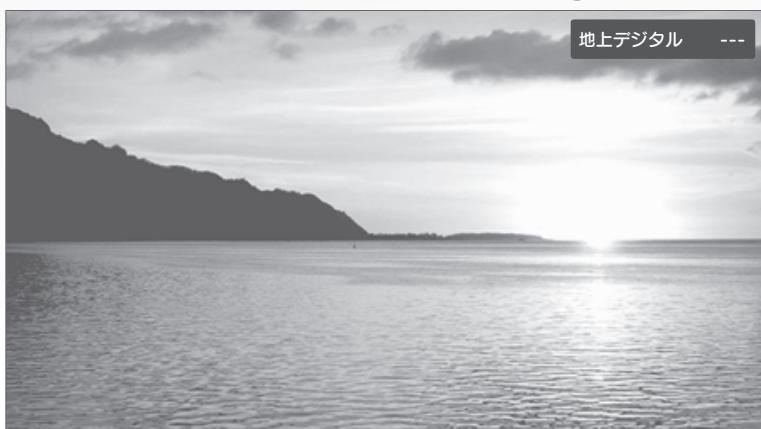
電源 を押します。

チャンネルを切り換える

1 ～ 12 または チャンネル を押します。

※ 1 ～ 12 は、リモコンボタンに割り当てられたチャンネルに切り換わります。

リモコンボタンにチャンネルを割り当てる≫ P.30

3 桁番号でチャンネルを切り換える

① 3桁入力 を押します。

② 1 ～ 10 で番号を入力します。

※3 桁番号はデジタル放送でチャンネルごとに割り当てられた番号です。番組表や裏番組表などで確認できます。

番組表を使う≫ P.16
裏番組表を使う≫ P.18

オフタイマーを設定する

オフタイマー を押します。押すたびに時間が切り換わります。

30 分→ 60 分→ 90 分→ 120 分→ 180 分→切

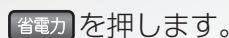
※メニューから設定することもできます。

タイマーで電源を入／切する≫ P.39

音量を調節する

を押します。

消音する

消音 を押します。

もう一度 消音 を押すと、解除されます。

省電力モードに切り換える

省電力 を押します。
もう一度 省電力 を押すと、解除されます。

※メニューから設定することもできます。

省エネ設定をする≫ P.40

画面を静止する

静止 を押します。

もう一度 静止 を押すと視聴に戻ります。

※静止している間も番組は進行しています。
※データ放送は静止できません。

音声を切り換える

音声切換 を押します。

押すたびに音声が切り換わります。

※複数の音声に対応している番組で切り換えられます。
※切り換えられる音声は番組によって異なります。

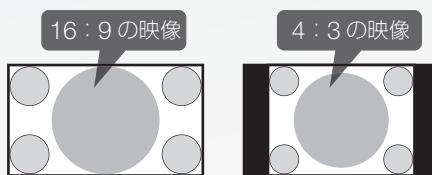
字幕を表示する

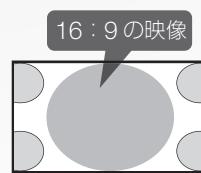
字幕 を押します。

もう一度 字幕 を押すと表示が消えます。

※デジタル放送の機能です。
※表示される字幕は番組によって異なります。

画面サイズを切り換える

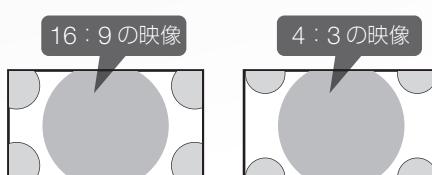
① 画面サイズ を押します。押すたびに画面サイズが切り換わります。

※表示する映像の画質やオートワイド設定の入／切によって、切り換えられる画面サイズが異なります。

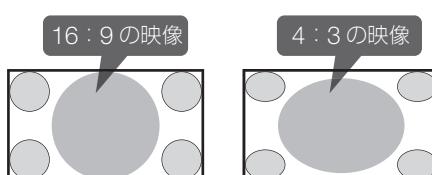
② 決定 を押します。

スタンダード／ノーマル

受信した映像をそのまま表示します。

16：9 の映像

4：3 の映像

ズーム

16：9 の映像を横方向に引き伸ばします。

16：9 の映像

HD 拡大／ SD 拡大

縦横比を維持したまま映像を拡大します。

16：9 の映像

4：3 の映像

スーパーフル／フル

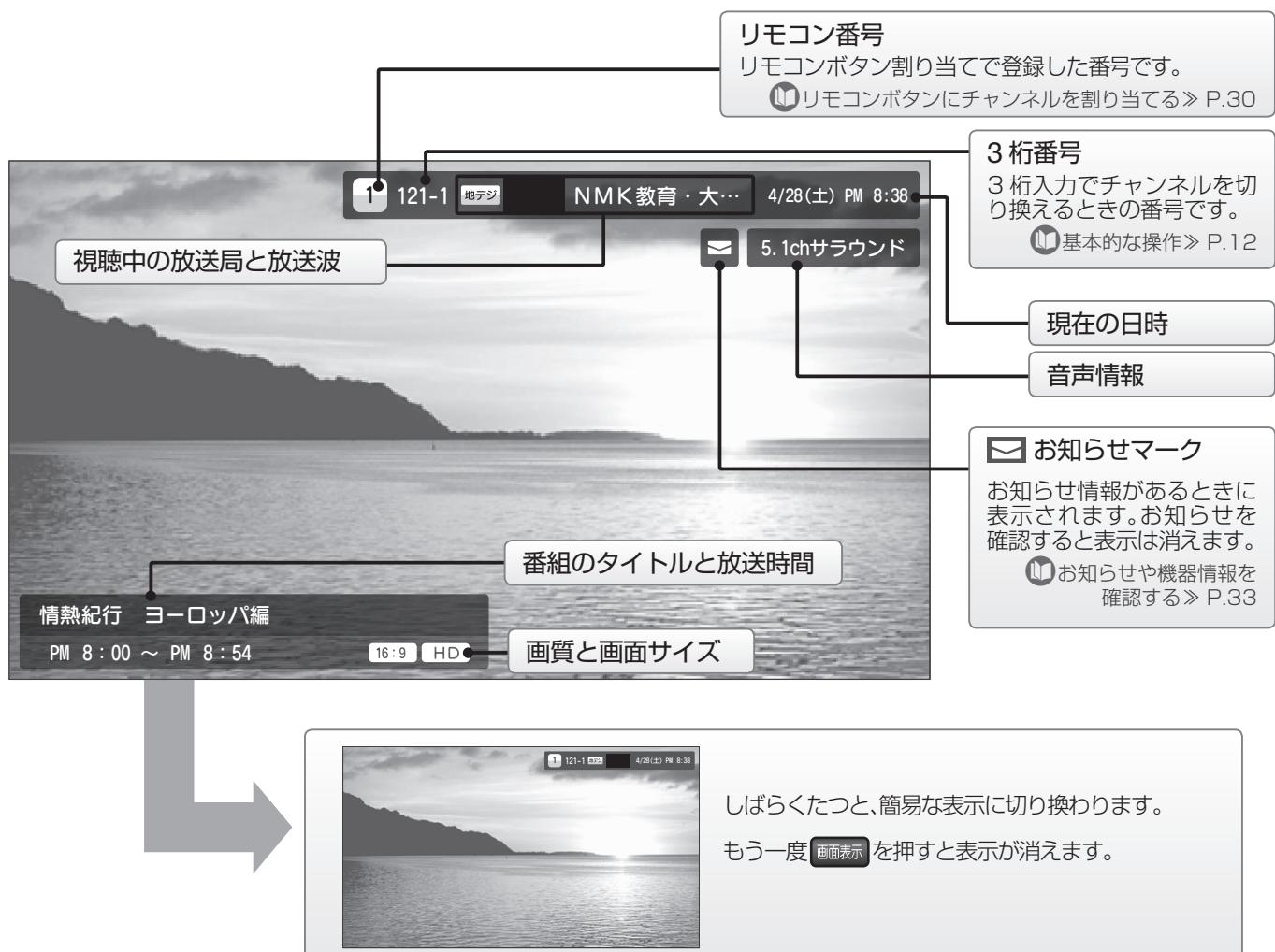
映像を画面にあわせて拡大します。

16：9 の映像

4：3 の映像

※ハイビジョン映像の場合は余白を使って大きな映像にします。

Dot by Dot（ドット バイ ドット）

入力信号をそのまま表示します。
※PC入力のみのモードです。

番組情報を表示する

視聴している番組や放送局などの情報を表示します。

画面表示 を押します。
もう一度押すと、表示が消えます。

デジタル放送の番組情報

1 121-1 地デジ NMK教育・大… 4/28(土) PM 8:38

5.1chサラウンド

情熱紀行　ヨーロッパ編
PM 8：00 ～ PM 8：54　16：9　HD

リモコン番号
リモコンボタン割り当てで登録した番号です。
リモコンボタンにチャンネルを割り当てる≫ P.30

3 桁番号
3 桁入力でチャンネルを切り換えるときの番号です。
基本的な操作≫ P.12

視聴中の放送局と放送波

現在の日時

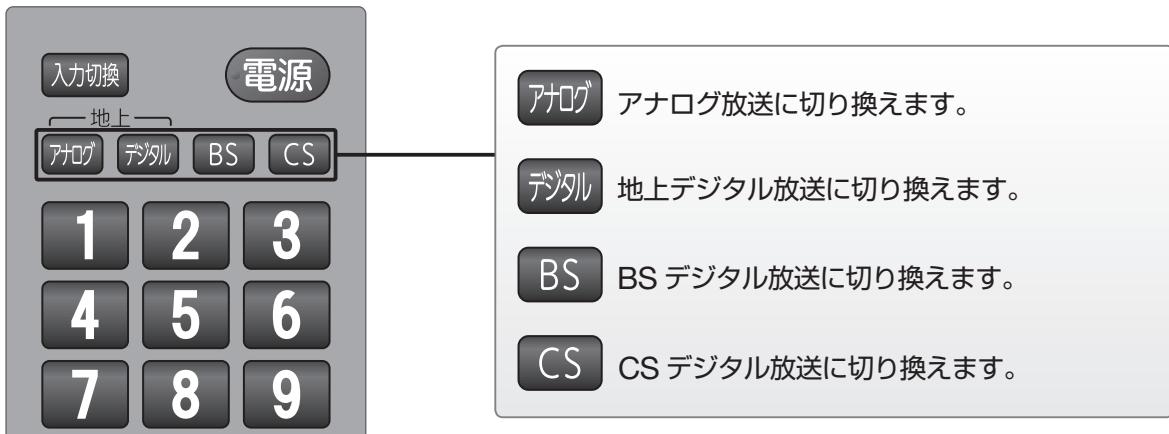
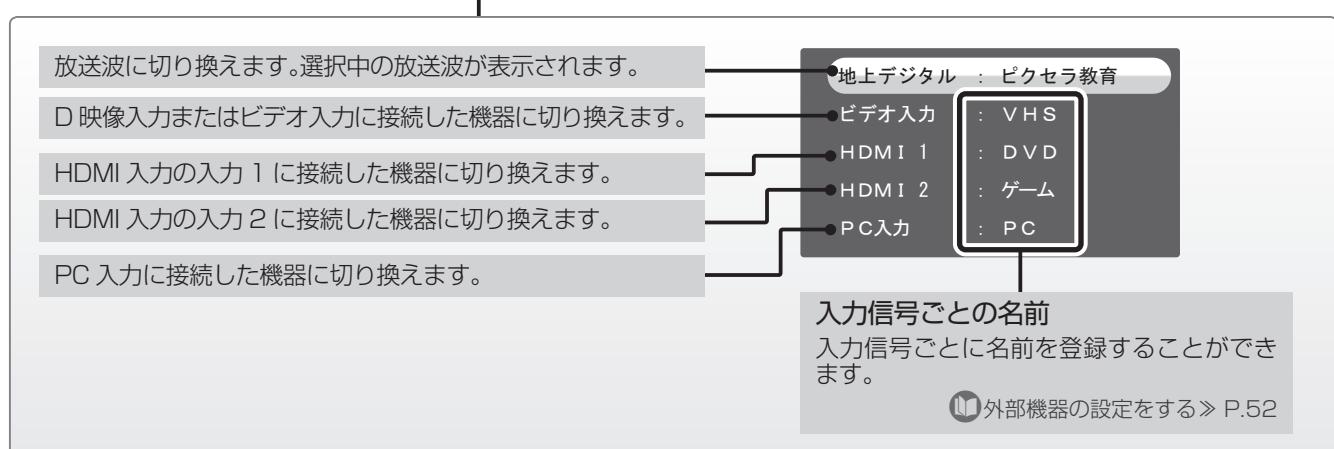
音声情報

お知らせマーク
お知らせ情報があるときに表示されます。お知らせを確認すると表示は消えます。
お知らせや機器情報を確認する≫ P.33

番組のタイトルと放送時間

画質と画面サイズ

しばらくたつと、簡易な表示に切り換わります。

もう一度 画面表示 を押すと表示が消えます。

アナログ放送の番組情報

入力を切り換える

本機の入力を切り換えます。視聴する放送波を切り換えたり、外部機器を接続して表示することができます。

放送波を切り換える

外部機器の入力に切り換える

1 入力切換を押します。

➡入力信号の一覧画面が表示されます。

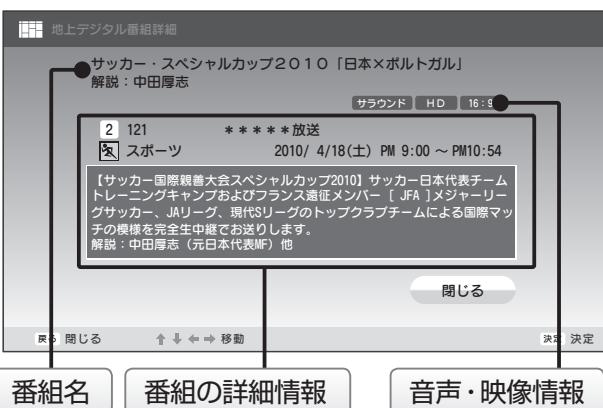
2 ▲▼を使って入力信号を選びます。

※ 入力切換を押して選ぶこともできます。

3 決定を押します。

➡入力が切り換わります。

番組表を使う

現在から７日先までの番組表を表示します。

番組表 を押します。

※ デジタル放送の機能です。
※ 番組表は本機が待機状態のときに１日１回自動で更新されます。

地上デジタル番組表　4 / 18 土　4 /17(金) PM 7 :26

番組表の日付
現在の日付
時間帯
リモコン番号
３桁番号
放送局ロゴ
放送局名
オレンジ色の項目が選択中の番組です。

戻る テレビに戻る　↑↓←→ 移動　■ 前日　■ 翌日　■ メニュー　□ 拡大・縮小　決定 決定

操作ガイド

現在の画面で使用できるリモコンのボタンを案内しています。

3桁入力　省電力　消音　裏番組表　静止　番組表　決定　戻る　メニュー　青　赤　緑　黄　ｵﾌﾀｲﾏｰ　画面ｻｲｽﾞ　字幕　音声切換

◀▶ 別のチャンネルに移動します。
▲▼ 別の時間帯に移動します。
決定 番組の詳細情報を表示します。
1つ前の画面または視聴画面に戻ります。

青 前日または現時刻の番組表を表示します。
赤 翌日の番組表を表示します。
緑 番組表メニューを表示します。
黄 表示を拡大・縮小します。

番組詳細を見る

1　番組表 を押します。

➡ 番組表が表示されます。

2　◀▶ と ▲▼ を使って番組を選び、決定 を押します。

➡ 番組詳細が表示されます。

番組表メニューを表示する

番組情報を更新したり、番組表の表示方法を切り換えたりすることができます。

※ デジタル放送の機能です。

1 [番組表]を押します。

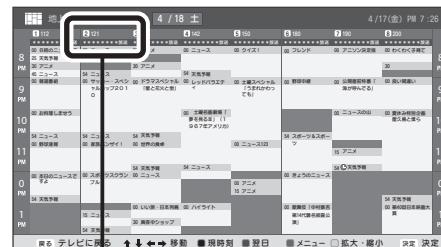
➡ 番組表が表示されます。

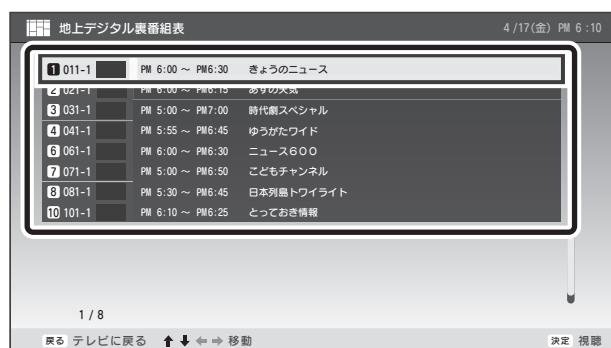
2 [緑]を押します。

➡ 番組表メニューが表示されます。

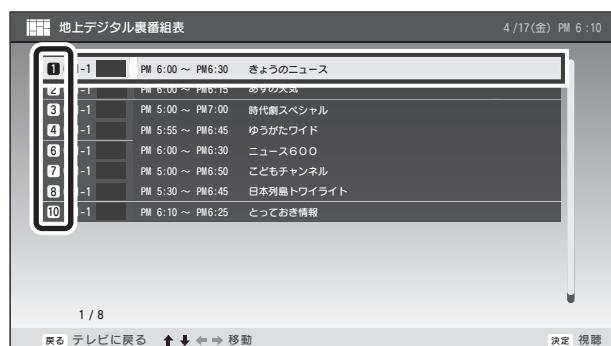
3 [▲▼]を使って項目を選び、[決定]を押します。

➡ 選んだ項目の画面が表示されます。

番組記号一覧	番組表で使われている記号の説明を表示します。
番組表取得	最新の番組表を取得します。 [開始]を選び、[決定]を押します。 ➡ 取得が開始されます。 ※ 時間がかかる場合があります。
代表チャンネル／マルチチャンネル	デジタル放送は１チャンネル分の周波数で最大３番組までを同時に放送しています。 代表の番組を表示する場合は[代表チャンネル]に、すべての番組を表示する場合は[マルチチャンネル]に切り換えてください。 **代表チャンネル** 代表の１番組を表示します。 **マルチチャンネル** ３番組を表示します。 ※放送局によっては２番組の場合もあります。

裏番組表を使う

現在、放送中の番組を一覧で表示します。

裏番組表 を押します。

※ デジタル放送の機能です。

裏番組表の便利な使い方

裏番組表から、見たい番組に直接チャンネルを切り換えることができます。

一覧から番組を選ぶ

を使って番組を選び、決定 を押します。

➡選んだ番組にチャンネルが切り換わります。

リモコンボタンで番組を選ぶ

見たい番組のリモコン番号(1 ～ 12)を押します。

➡選んだ番組にチャンネルが切り換わります。

データ放送を使う

データ放送では、天気予報などの生活に役立つ情報や、放送中の番組に関連した情報などが提供されています。また、クイズやアンケートに参加できる双方向サービスも利用できます。

※ 双方向サービスのご利用にはインターネットへの接続と設定が必要です。
※ データ放送はチャンネルスキャンで受信できるチャンネルで利用できます。

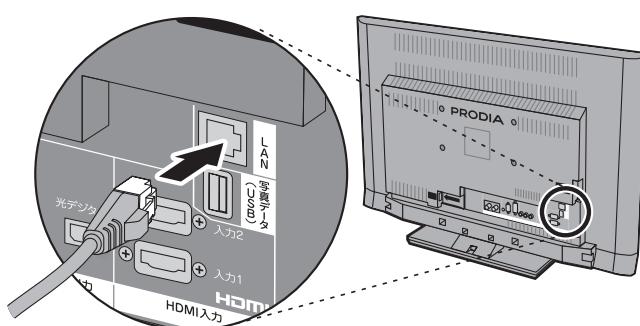
チャンネルを設定する≫ P.28

データ放送を表示する

1 [dデータ] を押します。

➡データ放送画面が表示されます。

※ データ放送の受信には時間がかかる場合があります。

2 [十字キー] や [決定] を使って操作します。

データ放送の基本操作

データ放送の操作方法は放送局によって異なります。以下の基本操作を参考にしてください。

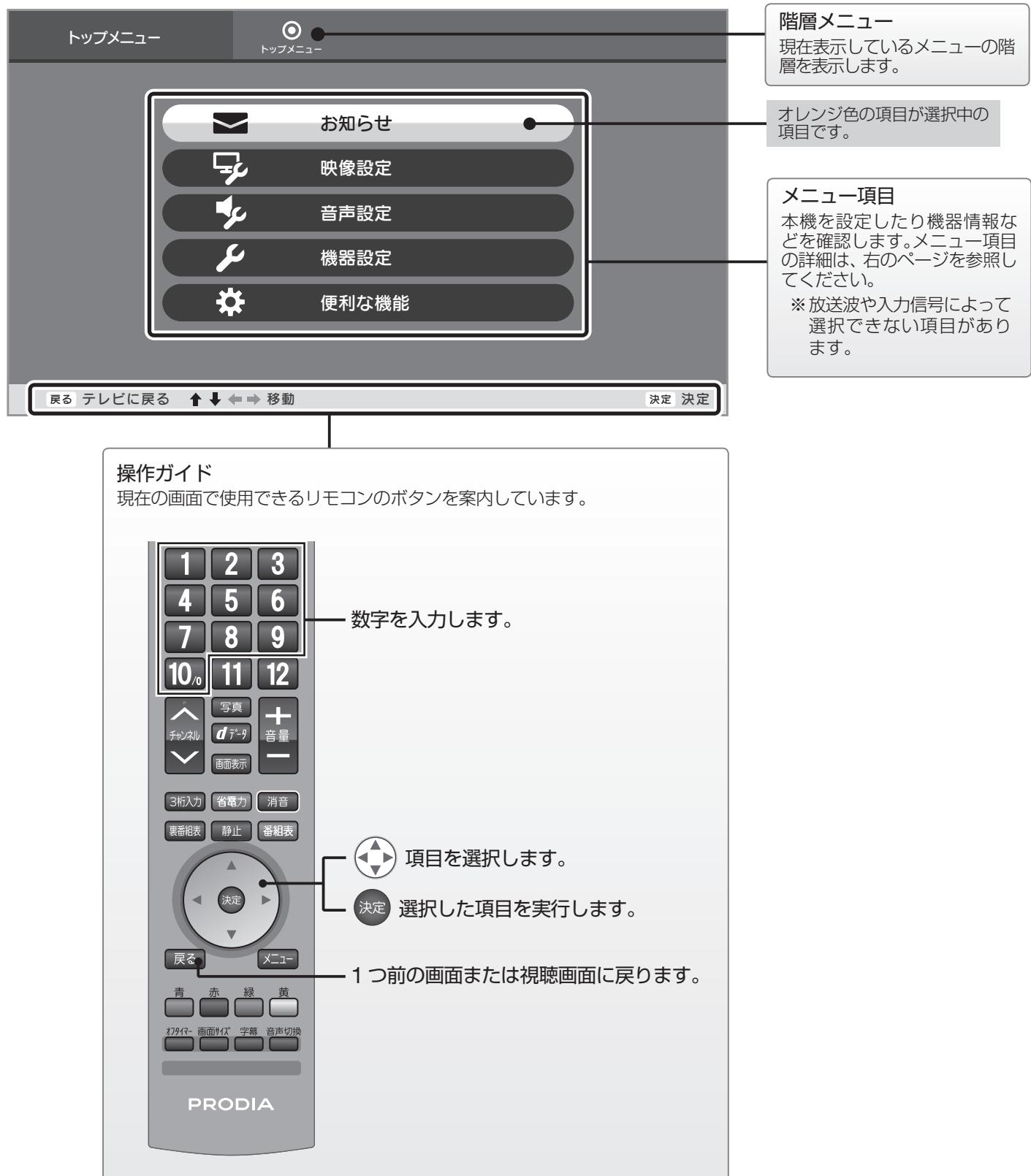
ボタン	操作	ボタン	操作
dデータ	データ放送を表示します。 ※もう一度押すと、視聴に戻ります。	1 〜 10	数字を入力します。
十字キー	項目を選びます。	青 赤 緑 黄	色別に割り当てられた項目を選択します。
決定	選んだ項目を実行します。	戻る	1 つ前の画面または視聴に戻ります。

双方向サービスとは？

インターネットを利用して、視聴者から放送局に対してデータを送信できるサービスのことです。たとえば番組内のクイズやアンケートへの回答などができます。双方向サービスをご利用になるには以下の接続および設定が必要です。

1 インターネット環境を準備します。

※ あらかじめプロバイダーとの契約が必要です。

2 LAN ケーブル（市販品）をルーターまたはモデムと、本機に接続します。

3 ネットワーク設定をします。

ネットワーク設定をする≫ P.35

メニューを使う

本機の設定や便利な機能を使います。

メニューを押します。

お知らせ

項目	内容	参照
放送局からのお知らせ	放送局からのお知らせを確認します。	P.33
本機からのお知らせ	本機のソフトウェアやチャンネルなどの更新情報を確認します。 ※更新は自動で行われます。	
ボード	CS デジタル放送のボード情報（掲示板）を確認します。	

映像設定

項目	内容	参照
画質設定	映像をお好みのモードに切り換えます。	P.22
オートワイド設定	自動でワイドモードに切り換えます。	P.26
シネマ設定	映画を見るときのチラつきを抑えます。	P.27

音声設定

項目	内容	参照
音質設定	音声をお好みのモードに切り換えます。	P.24
デジタル音声出力	デジタル音声の出力形式を選択します。	P.53
サラウンド設定	臨場感のある音声出力にします。	P.27

機器設定

項目			内容	参照
受信設定	チャンネル・リモコン設定	チャンネル設定	受信するチャンネルを設定します。	P.28
		リモコンボタン割り当て	リモコンボタンにお好みのチャンネルを割り当てます。	P.30
		チャンネル自動更新	デジタル放送のチャンネルが、増えたり変更されたときに自動で更新します。	P.28
	アンテナ設定	受信レベル	特定のチャンネルで映りが悪いと感じたときに、受信レベルを確認・調節します。	P.32
		アンテナ電源供給	BS/CS パラボラアンテナに電源を供給します。	P.36
	ネットワーク設定		インターネットの接続を設定します。双方向サービスを利用することができます。	P.35
	郵便番号設定		お住まいの郵便番号を登録します。データ放送で、登録した郵便番号をもとに天気予報などの地域情報を表示します。	P.34
外部機器設定	機器名称登録		入力信号ごとに表示する名称を登録します。	P.52
	HDMI1 音声入力		HDMI1 入力に接続した機器の音声入力方法を設定します。	P.53
	PC 入力		パソコンを接続したときの画面表示位置を調節します。	P.52
機器情報	本機と B-CAS カードの情報を表示します。			P.33
はじめて設定	テレビの視聴に最低限必要な設定をまとめて行います。			P.37
設定初期化	本機の設定を工場出荷時の状態にします。			

便利な機能

項目		内容	参照
タイマー設定	タイマーを設定して自動で電源を入／切します。		P.38
省エネ設定	省電力	液晶画面の明るさを調節して、消費電力を抑えます。	P.40
	無操作電源オフ	本機の操作が 3 時間なかったときに自動で電源を切ります。	
	無信号電源オフ	外部機器の入力信号がなかったり、放送局の放送時間が終了してから 10 分後に自動で電源を切ります。	
視聴年齢制限	年齢設定	視聴制限する年齢を設定します。	P.42
	暗証番号設定	視聴年齢制限を管理する暗証番号を変更します。	
デジタル放送設定 ※デジタル放送の機能です。	字幕	字幕表示を設定します。	P.41
	文字スーパー	文字スーパーの表示を設定します。	
	緊急放送受信	緊急警報放送を受信したときに、自動でチャンネルを切り換えたり、電源を入れて緊急放送を表示したりします。	
クイック起動	本機の起動を速くします。ただし、待機中の消費電力が上がります。		P.44

お好みの映像に設定する

映像の明るさや色の濃さなどを、お好みに合わせて調節します。

※ 設定は放送波や入力信号ごとに行います。あらかじめ入力を切り換えておいてください。

入力を切り換える≫ P.15

設定画面を表示する

1 メニュー を押します。

➡ トップメニューが表示されます。

2 を使って［映像設定］を選び、決定 を押します。

3 を使って［画質設定］を選び、決定 を押します。

➡ 画質の設定画面が表示されます。

設定対象

設定する入力を選びます。
常に同じ設定にしたいときは［共通］を、入力信号ごとに設定したいときは入力信号名を選びます。

※ 現在選択中の入力信号名が表示されます。

映像モード

視聴する番組や部屋の照明に合わせて５つのモードから設定を選びます。

ダイナミック	コントラストが効いたメリハリのある映像にします。動きのある映像を見るときに適しています。
スタンダード	自然でバランスのよい映像にします。
シネマ	映画を楽しむ時など、落ち着いた照明の部屋で見るときに適しています。
リビング	くっきりとした映像で、明るい部屋で見るときに適しています。
ユーザー	画質調整で設定を微調節したときのモードです。

画質調整

映像モードを選択してから、さまざまな設定項目を細かく調節します。

設定をリセットする	画質調整の設定をリセットします。	色の濃さ	色の濃さを調節します。
バックライト	画面の明るさを調節します。 ※省電力の設定を［入］にしている場合は選択できません。	色あい	色合いを調節します。 肌色をきれいに見せたいときに設定します。
明るさ	映像の明るさを調節します。	色温度	色調を調節します。
コントラスト	映像の陰影を調節します。	ノイズリダクション	ノイズを軽減します。
シャープネス	映像の輪郭の鮮明さを調節します。		

映像を設定する

あらかじめ左のページの手順①～③で設定画面を表示してください。

1 ［設定対象］を選び、決定を押します。

➡設定項目が表示されます。

2 ▲▼を使って［共通］または入力信号名を選び、決定を押します。

※ 現在、選択中の入力信号名が表示されます。

3 ▲▼を使って［映像モード］を選び、決定を押します。

➡設定項目が表示されます。

4 ▲▼を使って映像モードを選び、決定を押します。

※ 詳しくは左ページの「映像モード」を参照してください。

もっとお好みの映像にしたいとき

画質調整を使って設定してください。

5 ▲▼と決定を使って各項目を調節します。

※ 詳しくは左ページの「画質調整」を参照してください。

画質設定の操作方法

各項目によって設定画面が異なります。

設定を切り換える画面

▲▼を使って項目を選び、決定を押します。

➡設定が確定されます。

バックライト ＋25
暗い 明るい
設定
決定 決定

設定を調節する画面

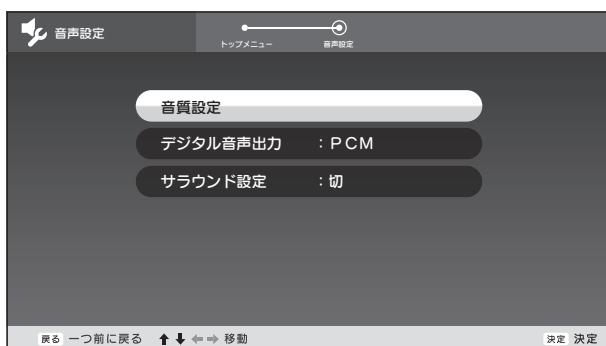
◀▶を使って数値を調節して決定を押します。

➡設定が確定されます。

お好みの音声に設定する

音声の高音・低音のバランスなどを、お好みに合わせて調節します。

※ 設定は放送波や入力信号ごとに行います。あらかじめ入力を切り換えておいてください。

入力を切り換える≫ P.15

設定画面を表示する

1 メニューを押します。

➡ トップメニューが表示されます。

2 ▲▼を使って［音声設定］を選び、決定を押します。

3 ▲▼を使って［音質設定］を選び、決定を押します。

➡ 音質設定の画面が表示されます。

設定対象

設定する入力を選びます。
常に同じ設定にしたいときは［共通］を、入力信号ごとに設定したいときは入力信号名を選びます。

※ 現在選択中の入力信号名が表示されます。

音声モード

視聴する番組などに合わせて４つのモードから設定を選びます。

スタンダード	バランスのよい音声にします。
ミュージック	高音と低音を強調した音声にします。
シアター	映画館にいるような迫力のある音声にします。
ユーザー	音質調整で設定を微調節したときのモードです。

音質調整

音声モードを選択してから、さまざまな設定項目を細かく調節します。

設定をリセットする	音質調整の設定をリセットします。
高音	高音を強調します。
低音	低音を強調します。
バランス	左右のスピーカーの強調バランスを調整します。

音声を設定する

あらかじめ左のページの手順①～③で設定画面を表示してください。

1 [設定対象]を選び、決定を押します。

➡設定項目が表示されます。

2 ▲▼を使って[共通]または入力信号名を選び、決定を押します。

※ 現在、選択中の入力信号名が表示されます。

3 ▲▼を使って[音声モード]を選び、決定を押します。

➡設定項目が表示されます。

4 ▲▼を使って音声モードを選び、決定を押します。

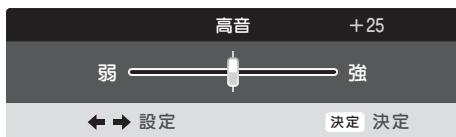
※ 詳しくは左ページの「音声モード」を参照してください。

もっとお好みの音声にしたいとき

音質調整を使って設定してください。

5 ▲▼と決定を使って各項目を調節します。

※ 詳しくは左ページの「音質調整」を参照してください。

音質設定の操作方法

項目によって設定画面が異なります。

設定を切り換える画面

▲▼を使って項目を選び、決定を押します。

➡設定が確定されます。

設定を調節する画面

◀▶を使って数値を調節して、決定を押します。

➡設定が確定されます。

その他の映像・音声設定

画面を自動でワイドに切り換える

映像の上下や左右に黒い帯がついて放送される番組を、自動でワイドに切り換えて画面いっぱいに表示します。

※ 設定は放送波や入力信号ごとに行います。あらかじめ入力を切り換えておいてください。

入力を切り換える≫ P.15

1 メニュー を押します。

➡ トップメニューが表示されます。

2 ▲▼ を使って[映像設定]を選び、決定 を押します。

3 ▲▼ を使って[オートワイド設定]を選び、決定 を押します。

➡ オートワイドの設定画面が表示されます。

4 [設定対象]を選び、決定 を押します。

➡ 設定項目が表示されます。

設定対象

設定する入力を選びます。
常に同じ設定にしたいときは[共通]を、入力信号ごとに設定したいときは入力信号名を選びます。

※ 現在選択中の入力信号名が表示されます。

5 ▲▼ を使って[共通]または入力信号名を選び、決定 を押します。

6 ▲▼ を使って[オートワイド]を選び、決定 を押します。

➡ 設定項目が表示されます。

7 ▲▼ を使って[入]を選び、決定 を押します。

➡ 設定が完了します。

映画を見るときのチラつきを軽減する

映画の視聴中に、画面のチラつきを感じたときに設定します。

1 メニューを押します。

➡トップメニューが表示されます。

2 ▲▼を使って［映像設定］を選び、決定を押します。

3 ▲▼を使って［シネマ設定］を選び、決定を押します。

➡設定項目が表示されます。

4 ▲▼を使って［入］を選び、決定を押します。

➡設定が完了します。

テレビ映像と映画映像の違い

テレビの映像は 1 秒間に約 30 コマで構成されているのに対して、映画は 1 秒間に 24 コマで構成されているため、チラついて見える場合があります。

臨場感のある音声にする

本機の音声の出力方法を変更して、臨場感のある音声にします。

1 メニューを押します。

➡トップメニューが表示されます。

2 ▲▼を使って［音声設定］を選び、決定を押します。

音声設定
トップメニュー
音声設定
音質設定
デジタル音声出力 ：PCM
サラウンド設定 ：入
戻る 一つ前に戻る
移動
決定 決定

3 ▲▼を使って［サラウンド設定］を選び、決定を押します。

➡設定項目が表示されます。

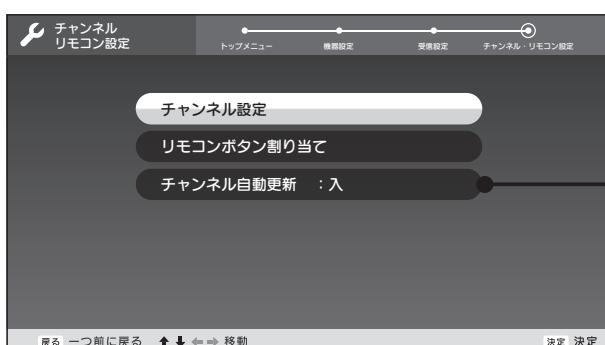
4 ▲▼を使って［入］を選び、決定を押します。

➡設定が完了します。

チャンネルを設定する

本機で視聴するチャンネルを設定します。

設定画面を表示する

1 メニュー を押します。

➡ トップメニューが表示されます。

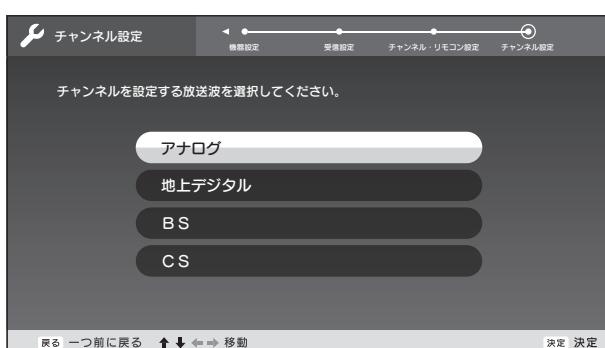
2 ▲▼ を使って［機器設定］を選び、決定 を押します。

3 ［受信設定］を選び、決定 を押します。

受信設定
トップメニュー
機器設定
受信設定
チャンネル・リモコン設定
アンテナ設定
ネットワーク設定
郵便番号設定
戻る 一つ前に戻る
移動
決定 決定

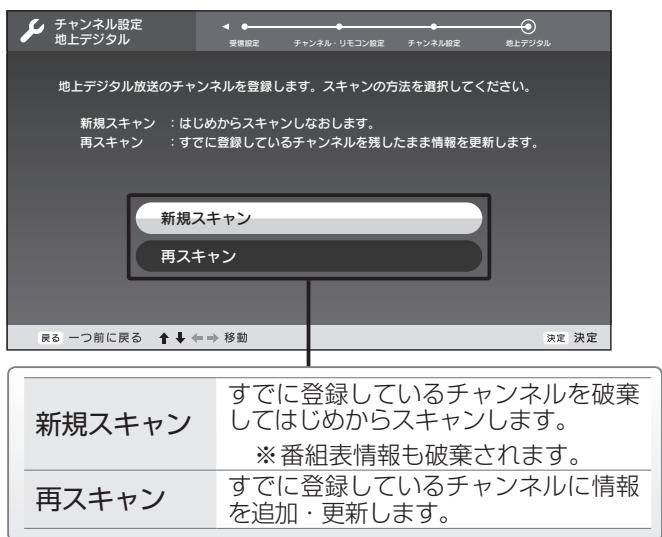
4 ［チャンネル・リモコン設定］を選び、

決定 を押します。

チャンネル
リモコン設定
トップメニュー
機器設定
受信設定
チャンネル・リモコン設定
チャンネル設定
リモコンボタン割り当て
チャンネル自動更新 ：入
戻る 一つ前に戻る
移動
決定 決定

5 ［チャンネル設定］を選び、決定 を押します。

➡ 放送波の選択画面が表示されます。

チャンネル自動更新
デジタル放送局のチャンネルが増えたときなどに自動で登録します。チャンネル情報をいつも最新にしておく場合は設定を［入］にしておくことをおすすめします。

6 ▲▼ を使って設定する放送波を選び、

決定 を押します。

➡ ［アナログ］または［地上デジタル］を選んだ場合
右のページに進んでください。

➡ ［BS］または［CS］を選んだ場合
スキャンが開始されます。スキャンが完了すると、チャンネル設定は完了です。「リモコンボタン割り当て」の設定画面に続きます。

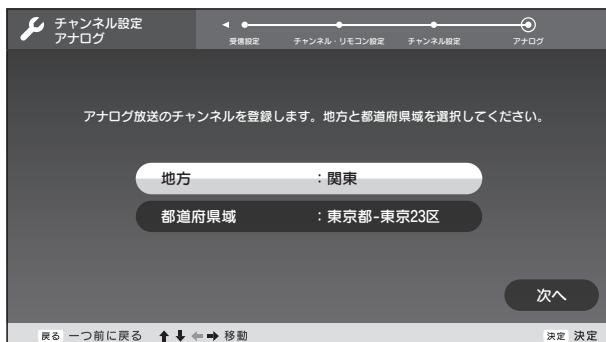
リモコンボタンにチャンネルを割り当てる≫ P.30

地上デジタル放送を設定する

あらかじめ左のページの手順①〜⑤まで進んでから、手順⑥で[地上デジタル]を選んでください。

新規スキャン	すでに登録しているチャンネルを破棄してはじめからスキャンします。 ※番組表情報も破棄されます。
再スキャン	すでに登録しているチャンネルに情報を追加・更新します。

▲▼を使って設定方法を選び、決定を押します。

➡[新規スキャン]を選んだ場合
地域の設定画面が表示されます。地域を設定してから[次へ]を選んで決定を押すと、スキャンが開始されます。

➡[再スキャン]を選んだ場合
地域の確認画面が表示されます。[スキャン開始] を選んで決定を押すと、スキャンが開始されます。

スキャンが完了すると「リモコンボタン割り当て」の設定画面に続きます。

リモコンボタンにチャンネルを割り当てる≫ P.30

アナログ放送を設定する

あらかじめ左のページの手順①〜⑤まで進んでから、手順⑥で[アナログ]を選んでください。

チャンネル設定
アナログ
受信設定　チャンネル・リモコン設定　チャンネル設定　アナログ
チャンネルの設定方法を選んでください。
プリセット：選択された地域にあらかじめ割り当てられているチャンネルを登録します。
スキャン　：スキャンを開始して、見つかったチャンネルを登録します。
プリセット
スキャン
戻る 一つ前に戻る　移動　決定 決定

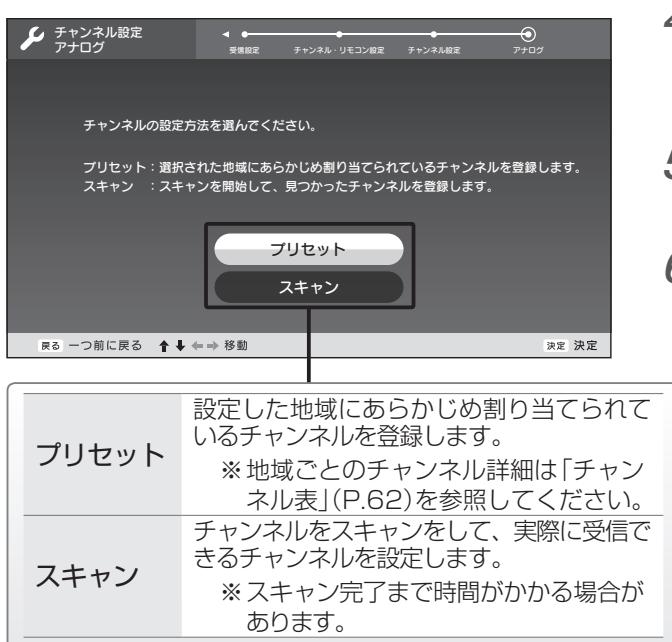
プリセット	設定した地域にあらかじめ割り当てられているチャンネルを登録します。 ※地域ごとのチャンネル詳細は「チャンネル表」(P.62)を参照してください。
スキャン	チャンネルをスキャンをして、実際に受信できるチャンネルを設定します。 ※スキャン完了まで時間がかかる場合があります。

1 [地方]を選び、決定を押します。
➡設定項目が表示されます。

2 ▲▼を使ってお住まいの地方を選び、決定を押します。

3 ▲▼を使って[都道府県域]を選び、決定を押します。
➡設定項目が表示されます。

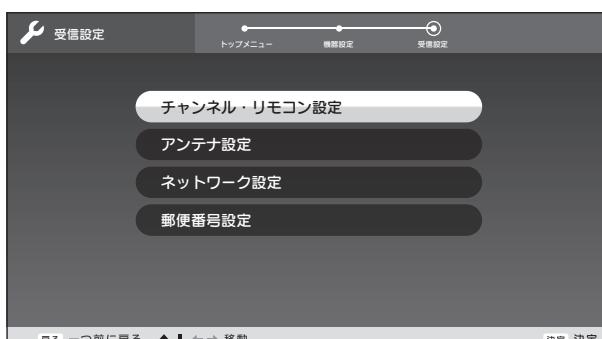
4 ▲▼を使ってお住まいの都道府県域を選び、決定を押します。

5 ▶を押して[次へ]を選び、決定を押します。

6 ▲▼を使って[プリセット]または[スキャン]を選び、決定を押します。
➡[スキャン]を選んだ場合はスキャンが開始されます。

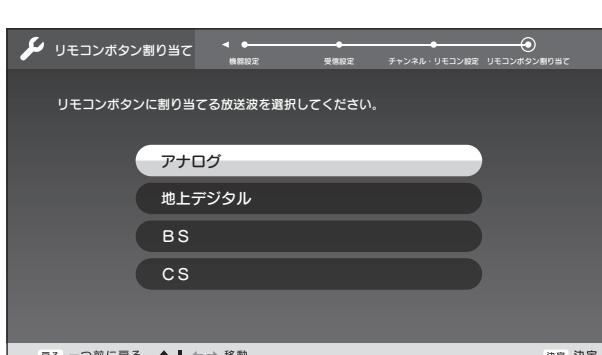
スキャンが完了または、[プリセット]を選んだ場合は「リモコンボタン割り当て」の設定画面に続きます。

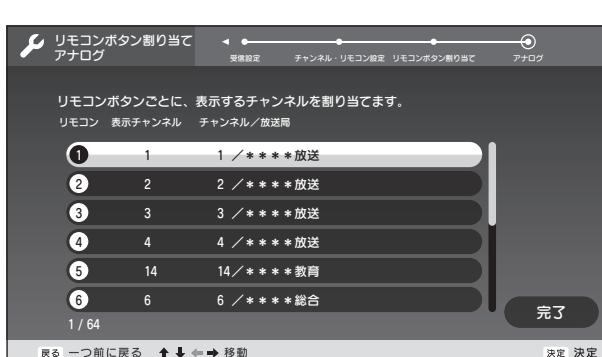
リモコンボタンにチャンネルを割り当てる≫ P.30

リモコンボタンにチャンネルを割り当てる

リモコンの 1 ～ 12 ボタンに、チャンネルを割り当てることができます。

1 メニュー を押します。

➡ トップメニューが表示されます。

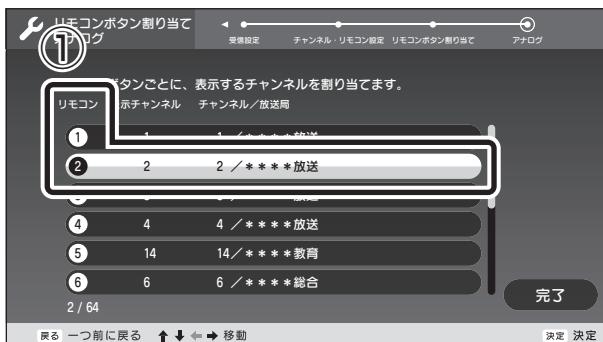
2 ▲▼ を使って[機器設定]を選び、決定 を押します。

3 [受信設定]を選び、決定 を押します。

4 [チャンネル・リモコン設定]を選び、決定 を押します。

5 ▲▼ を使って[リモコンボタン割り当て]を選び、決定 を押します。

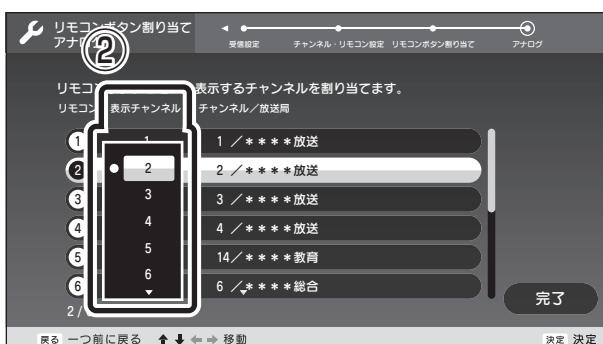
6 ▲▼ を使って設定する放送波を選び、決定 を押します。

➡ リモコンボタン割り当ての設定画面が表示されます。

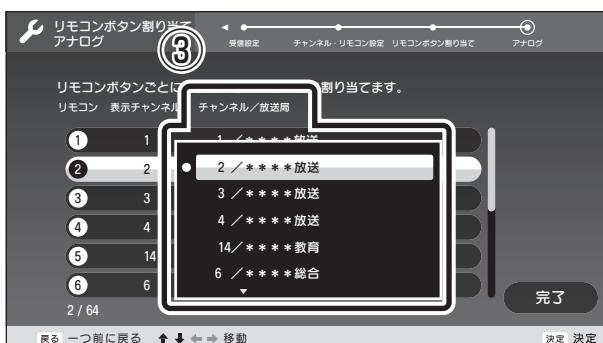
7 ▲▼ と 決定 を使ってお好みのチャンネルを割り当てます。

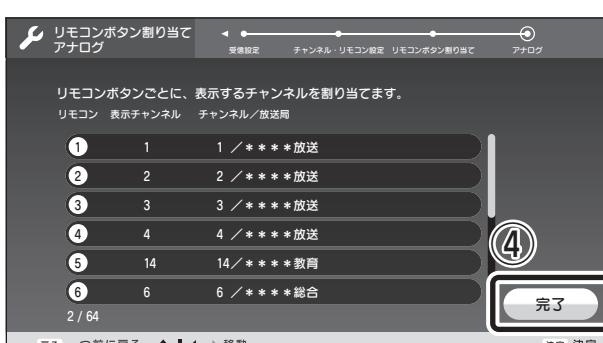
※ 詳しい設定方法は右のページを参考にしてください。

8 ▶ を押して[完了]を選び、決定 を押します。

リモコンボタンにチャンネル割り当てよう！

リモコンの 2 にアナログ放送のお好きなチャンネルを割り当ててみましょう。
あらかじめ左のページの手順①〜⑤まで進んでから、手順⑥で［アナログ放送］を選んでください。

※ ここでは、アナログ放送の設定方法を記載しています。デジタル放送の設定方法も同じですが、手順②の表示チャンネルの設定がありません。

1 （上下ボタン）を使ってリモコン番号（一番左の番号）②の項目を選び、決定 を押します。

➡表示チャンネルの設定項目が表示されます。

2 （上下ボタン）を使って表示チャンネル番号を選び、決定 を押します。

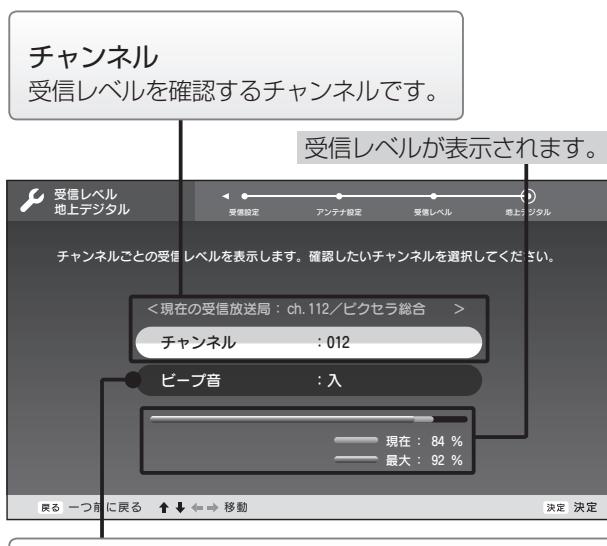
➡チャンネル／放送局の設定項目が表示されます。

表示チャンネル

チャンネルを切り換えたときに画面の右上に表示される番号です。デジタル放送にはありません。

3 （上下ボタン）を使ってお好きなチャンネルを選び、決定 を押します。

➡選んだチャンネルが表示されます。

4 （右ボタン）を押して［完了］を選び、決定 を押します。

➡リモコンボタン割り当てが登録されます。

設定が完了します！
アナログ放送に切り換えてから 2 を押して、登録したチャンネルに切り換わるのを確認しましょう。

受信レベルを確認・調節する

デジタル放送の受信レベルを確認する

デジタル放送のチャンネルの受信レベルを確認します。

※ あらかじめ、確認するチャンネル（デジタル放送）に切り換えておいてください。

受信レベルが表示されます。

ビープ音

アンテナを設置するときなどに、テレビから離れた場所から受信レベルを確認するときに使用します。
設定を［入］にするとビープ音が鳴ります。受信レベルが 50%以上のときに高音が、50%未満のときは低音が鳴ります。

1. [メニュー]を押します。
   ➡ トップメニューが表示されます。
2. [▲▼]を使って［機器設定］を選び、[決定]を押します。
3. ［受信設定］を選び、[決定]を押します。
4. [▲▼]を使って［アンテナ設定］を選び、[決定]を押します。
5. ［受信レベル］を選び、[決定]を押します。
6. 放送波を選び、[決定]を押します。
   ➡ 受信レベルが表示されます。
   正常に視聴できる目安は 50% です。

アナログ放送の周波数を微調節する

アナログ放送のチャンネルの映りが悪いときに周波数を調節します。

※ あらかじめ、調節するチャンネル（アナログ放送）に切り換えておいてください。

1. [メニュー]を押します。
   ➡ トップメニューが表示されます。
2. [▲▼]を使って［機器設定］を選び、[決定]を押します。
3. ［受信設定］を選び、[決定]を押します。
4. [▲▼]を使って［アンテナ設定］を選び、[決定]を押します。
5. ［受信レベル］を選び、[決定]を押します。
6. ［アナログ］を選び、[決定]を押します。
   ➡ 設定画面が表示されます。
7. [◀▶]を使って数値を調節して[決定]を押します。
   ➡ 設定が登録されます。

お知らせや機器情報を確認する

各種のお知らせや、本機の機器情報を確認します。

お知らせを確認する

※ ボード情報を確認するときは、あらかじめ放送波を CS デジタル放送に切り換えておいてください。

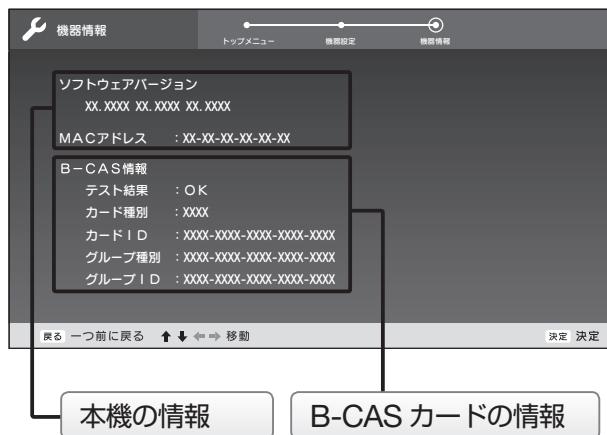
1 メニューを押します。

➡ トップメニューが表示されます。

2 [お知らせ] を選び、決定を押します。

3 ▲▼を使って確認するお知らせを選び、決定を押します。

➡ お知らせ情報が表示されます。

放送局からのお知らせ
放送局からの情報を表示します。

本機からのお知らせ
本機のソフトウェアやチャンネルなどの更新情報を表示します。

ボード
CS デジタル放送の一部のチャンネルが提供しているボード (掲示板) を表示します。
※ C S デジタル放送以外の放送波を視聴中の場合は選択できません。

機器情報を確認する

1 メニューを押します。

➡ トップメニューが表示されます。

2 ▲▼を使って [機器設定] を選び、決定を押します。

3 ▲▼を使って [機器情報] を選び、決定を押します。

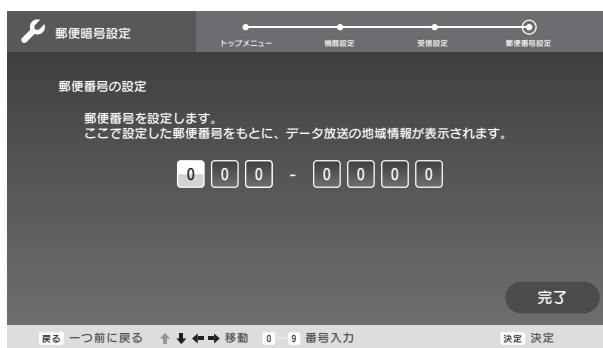
➡ 機器情報が表示されます。

郵便番号を設定する

お住まいの郵便番号を登録します。データ放送で、登録した郵便番号をもとに天気予報などの地域情報を表示します。

1 メニューを押します。

➡トップメニューが表示されます。

2 ▲▼を使って[機器設定]を選び、決定を押します。

3 [受信設定]を選び、決定を押します。

4 ▲▼を使って[郵便番号設定]を選び、決定を押します。

➡郵便番号の設定画面が表示されます。

5 1～10を使って郵便番号を入力します。

※ 修正したいときは◀▶を使って、入力箇所（オレンジ色の項目）を移動してからもう一度入力してください。

6 ▼を押して[完了]を選び、決定を押します。

➡設定が完了します。

ネットワーク設定をする

インターネットの接続テストを行います。双方向サービスを利用することができます。

※ ルーターやモデムが DHCP 対応の機器であることを確認してください。対応していない場合は下記の「接続テストに失敗したとき」の手順を行う必要があります。

1 メニュー を押します。

➡ トップメニューが表示されます。

2 ▲▼ を使って[機器設定]を選び、決定 を押します。

3 [受信設定]を選び、決定 を押します。

4 ▲▼ を使って[ネットワーク設定]を選び、決定 を押します。

➡ インターネットの設定画面が表示されます。

5 [IP アドレス取得方法]を選び、決定 を押します。

➡ 設定項目が表示されます。

6 ▲▼ を使って[自動]を選び、決定 を押します。

7 ▶ を押して[接続テスト]を選び、決定 を押します。

➡ インターネット接続が認識されると、テストは正常に完了します。

接続テストに失敗したとき

ルーターやモデムと本機が正しく接続されているか確認してください。それでも認識されない場合は、IP アドレスなどを入力する必要があります。IP アドレスなどがわからない場合はプロバイダーにお問い合わせください。

1 [IP アドレス取得方法]を選び、決定 を押します。

➡ 設定項目が表示されます。

2 ▲▼ を使って[手動]を選び、決定 を押します。

3 1 〜 10/0 を使って、プロバイダーから提供されている IP アドレスなどの番号を入力します。

4 ▶ を押して[完了]を選び、決定 を押します。

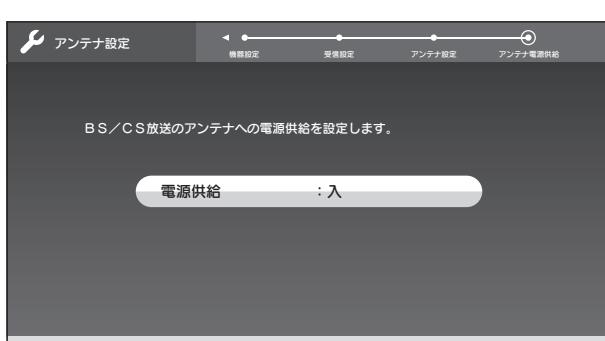
BS/CS アンテナに電源を供給する

BS および CS アンテナに電源を供給します。本機と BS/CS アンテナが正しく接続されているのに視聴できない場合などに設定してください。

1 メニュー を押します。

➡ トップメニューが表示されます。

2 を使って[機器設定]を選び、決定 を押します。

3 [受信設定]を選び、決定 を押します。

4 を使って[アンテナ設定]を選び、決定 を押します。

5 を使って[アンテナ電源供給]を選び、決定 を押します。

➡ アンテナ電源供給の設定画面が表示されます。

6 [電源供給]を選び、決定 を押します。

➡ 設定項目が表示されます。

7 を使って[入]を選び、決定 を押します。

➡ 設定が完了します。

他のテレビでも BS/CS 放送を視聴するとき

本機の電源とアンテナの電源が連動するため、本機の電源を切るとアンテナの電源も切れます。他のテレビでも BS/CS 放送を視聴する場合は、そのテレビや BS/CS チューナーから電源を供給してください。

※ 詳しくは電器店などにお問い合わせください。

初回設定をする

はじめて設定をする

テレビの視聴に最低限必要な設定をまとめて行います。

1 メニュー を押します。

➡トップメニューが表示されます。

2 ▲▼ を使って[機器設定]を選び、決定 を押します。

3 ▲▼ を使って[はじめて設定]を選び、決定 を押します。

➡はじめて設定の画面が表示されます。

[次へ]を選んで 決定 を押して、設定を開始します。
詳しい操作方法はセットアップガイドを参照してください。

セットアップガイド「初回設定を行う（はじめて設定）」

工場出荷の状態にする

本機の設定を工場出荷時の状態にします。

1 メニュー を押します。

➡トップメニューが表示されます。

2 ▲▼ を使って[機器設定]を選び、決定 を押します。

3 ▲▼ を使って[設定初期化]を選び、決定 を押します。

➡確認メッセージが表示されます。

4 ◀ を押して[はい]を選び、決定 を押します。

➡本機が初期化されます。初期化が完了すると、はじめて設定の画面が表示されます。

[次へ] を選んで 決定 を押して、設定を開始します。
詳しい操作方法はセットアップガイドを参照してください。

セットアップガイド「初回設定を行う（はじめて設定）」

タイマーで電源を入／切する

あらかじめ設定した時間に、本機の電源を入／切する設定をします。

オンタイマーを設定する

1 メニューを押します。

➡トップメニューが表示されます。

2 ▲▼を使って［便利な機能］を選び、決定を押します。

3 ［タイマー設定］を選び、決定を押します。

4 ［オンタイマー］を選び、決定を押します。

➡オンタイマーの設定画面が表示されます。

5 ［オンタイマー］を選び、決定を押します。

➡設定項目が表示されます。

6 ▲▼を使って［入］を選び、決定を押します。

7 ▲▼と決定を使って各項目を設定します。

項目	説明
曜日	曜日を設定します。
時間	時間を設定します。 ▲▼と 1 ～ 10 を使って時間を入力します。 ※修正したいときは◀▶を使って、入力箇所（オレンジ色の項目）を移動してから、もう一度入力してください。
放送波	表示する放送波を設定します。
チャンネル	表示するチャンネルを３桁番号で設定します。 ※３桁番号は番組表などで確認できます。
音量	音量を設定します。 ◀▶を使って音量を調節します。

8 ▶を押して［完了］を選び、決定を押します。

➡設定が完了します。

※オンタイマーが設定されている状態で電源を切ると、電源ランプがオレンジ色に点灯します。

オンタイマーを使用するとき

オンタイマーを設定するには、デジタル放送の時刻情報が必要です。
デジタル放送を30秒以上視聴して、時刻情報を取得しておいてください。なお、デジタル放送を受信できない場合は、時間情報を取得できないため使用できません。

オフタイマーを設定する

1 メニュー を押します。

➡トップメニューが表示されます。

2 ▲▼ を使って[便利な機能]を選び、決定 を押します。

3 [タイマー設定]を選び、決定 を押します。

4 ▲▼ を使って[オフタイマー]を選び、決定 を押します。

➡設定項目が表示されます。

5 ▲▼ を使って時間を選び、決定 を押します。

➡設定が完了します。
画面にタイマーが実行されるまでの時間が表示されます。

※ リモコンの オフタイマー で設定することもできます。

基本的な操作≫ P.12

省エネ設定をする

バックライトの明るさを調節して消費電力を抑えたり、本機を使用していないときに自動で電源を切る設定をします。

1 メニュー を押します。

➡トップメニューが表示されます。

2 ▲▼ を使って[便利な機能]を選び、決定 を押します。

3 ▲▼ を使って[省エネ設定]を選び、決定 を押します。

➡省エネの設定画面が表示されます。

4 ▲▼ と 決定 を使って各項目を設定します。

省電力
バックライトの明るさを調節して消費電力を抑えます。
ただし、画面が少し暗くなります。

無操作電源オフ
本機の操作が 3 時間なかったときに、自動で電源を切ります。

無信号電源オフ
外部機器の入力信号がなかったり、放送局の放送時間が終了してから 10 分後に自動で電源を切ります。

デジタル放送の設定をする

字幕や文字スーパーなどのデジタル放送の機能を設定します。

1 メニュー を押します。

➡ トップメニューが表示されます。

2 ▲▼ を使って[便利な機能]を選び、決定 を押します。

3 ▲▼ を使って[デジタル放送設定]を選び、決定 を押します。

➡ デジタル放送設定の画面が表示されます。

4 ▲▼ と 決定 を使って各項目を設定します。

字幕

字幕の表示を切り変えます。字幕を表示するときは［日本語］を選びます。

※ 視聴中の番組が字幕に対応していないときは設定できません。

文字スーパー

文字スーパーの表示を設定します。

切	文字スーパーを表示しません。
第１言語	日本語で表示します。
第２言語	その他の言語（主に英語）で表示します。

緊急放送受信

緊急警報放送を受信したときの設定をします。 を押すと、設定画面が表示されます。

自動切換

番組の視聴中に緊急警報放送を受信すると、自動でチャンネルを切り換えます。

自動電源オン

本機が待機状態のときに緊急警報放送を受信すると、本機の電源を自動で入ります。

※ あらかじめクイック起動の設定を［入］にしておく必要があります。［切］にしている場合は設定できません。

本機の起動を速くする≫ P.44

年齢制限された番組を管理する

成人向け番組など、年齢が制限されている番組を暗証番号で管理します。

制限年齢を設定する（初回）

1 メニューを押します。

➡メニューが表示されます。

2 （上下）を使って[便利な機能]を選び、決定を押します。

3 （上下）を使って[視聴年齢制限]を選び、決定を押します。

4 [年齢設定]を選び、決定を押します。

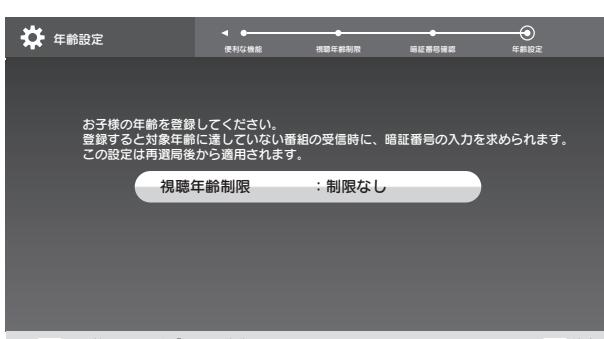
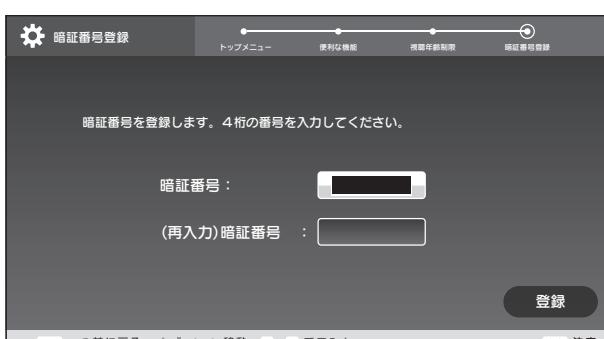
➡暗証番号の新規登録画面が表示されます。

5 1～10/0を使って4桁の暗証番号を入力します。

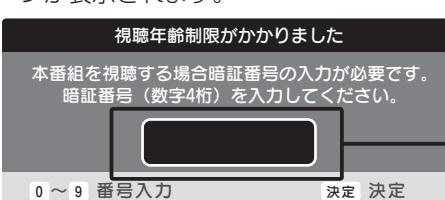
6 もう一度、1～10/0を使って4桁の暗証番号を入力します。

暗証番号の記入メモ

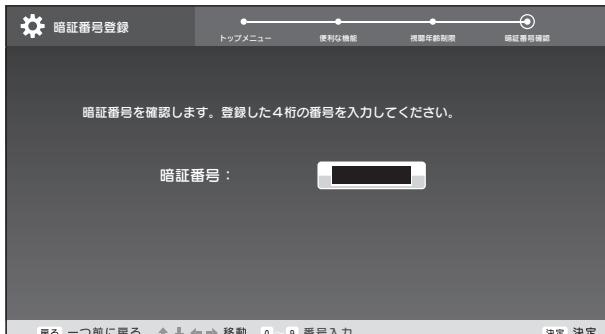
※登録した暗証番号を忘れないように注意してください。

7 [登録]を選び、決定を押します。

➡視聴年齢制限の設定画面が表示されます。

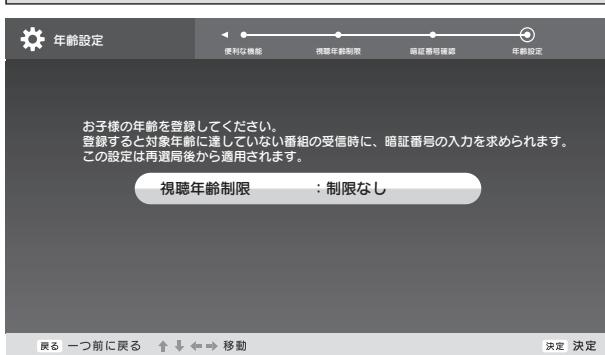
8 [視聴年齢制限]を選び、決定を押します。

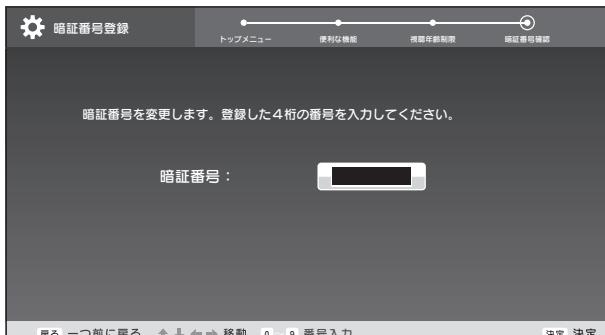
➡設定項目が表示されます。

9 （上下）を使って制限する年齢を選び、決定を押します。

➡設定が完了します。

制限年齢以上の番組を受信したとき

下記のメッセージが表示されます。

制限する年齢を変更する

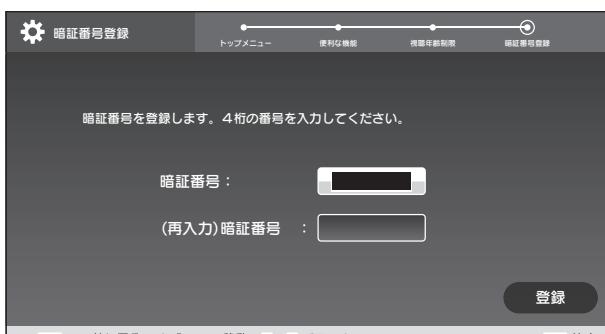
あらかじめ左のページの手順①〜③までメニューを進んでください。

1 [年齢設定]を選び、決定を押します。
➡暗証番号の確認画面が表示されます。

2 1〜10/0を使って暗証番号を入力します。
➡年齢設定画面が表示されます。

3 [視聴年齢制限]を選び、決定を押します。
➡設定項目が表示されます。

4 ▲▼を使って制限する年齢を選び、決定を押します。

➡設定が完了します。

暗証番号を変更する

あらかじめ左のページの手順①〜③までメニューを進んでください。

1 ▲▼を使って[暗証番号設定]を選び、
決定を押します。
➡暗証番号の確認画面が表示されます。

2 1〜10/0を使って暗証番号を入力します。
➡暗証番号の変更画面が表示されます。

3 1〜10/0を使って4桁の暗証番号を入力します。

4 もう一度、1〜10/0を使って4桁の暗証番号を入力します。

5 [登録]を選び、決定を押します。
➡設定が登録されます。登録した暗証番号を忘れないように注意してください。

暗証番号を忘れたとき

登録した暗証番号を忘れたときは［設定初期化］を行ってください。

初回設定をする≫ P.37

本機の起動を速くする

本機に電源を入れたときに、視聴画面が表示されるまでにかかる時間を短縮します。ただし、待機中の消費電力は上がります。

※ 緊急放送受信の自動電源オンの設定を［入］にしている場合は選択できません。

1 メニューを押します。

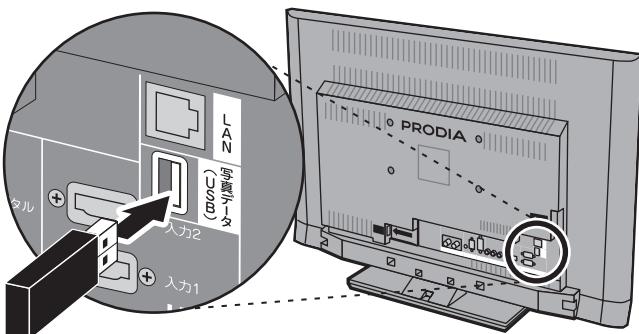
➡メニューが表示されます。

2 ▲▼を使って[便利な機能]を選び、決定を押します。

3 ▲▼を使って[クイック起動]を選び、決定を押します。

➡設定項目が表示されます。

4 ▲▼を使って[入]を選び、決定を押します。

➡設定が完了します。

写真を見る

カメラなどで撮影した写真(画像)を本機で見ることができます。

①写真が保存されている機器を本機背面の USB 入力に接続します。
②写真を押します。

再生できる写真	
解像度(ピクセル)	最大 8192 × 8192
	最小 16 × 16
フォーマット	JPEG

対応しているファイルシステム
FAT32

・ 接続する前に必ずデータのバックアップを取っておいてください。
・ 指紋認証などの USB 機器固有の機能には対応していません。
・ すべての USB 機器との動作を保証しているものではありません。上記の条件を満たしていても、接続する機器によっては正常に動作しない場合があります。

写真　2010/5/10のフォルダ　名前 : 20091230. jpg　日付 : 2009/12/30　1 / 8

2010/1/30

戻る 一つ前に戻る　↑↓←→ 移動　チャンネル∧ 前ページ　チャンネル∨ 次ページ　■ 設定　決定 決定

保存場所の名前

選択中の写真やフォルダの名前と撮影日

機器に保存されているすべてのデータ

表示されるアイコン
接続している機器
フォルダ
サムネイル表示できない写真 ※スライドショーはできます。
サムネイル表示準備中の写真
対応していない写真 ※スライドショーはできません。

写真設定

写真機能についての設定をします。青を押すと、設定画面が表示されます。

写真設定
表示順序　: 時刻昇順
スライドショー再生速度 : 標準
戻る 一つ前に戻る　↑↓←→ 移動　決定 決定

表示順序
写真の順番を並べ替えます。
時刻昇順／時刻降順：　撮影の日時の順番に並べ替えます。
名称昇順／名称降順：　写真の名前の順番に並べ替えます。

スライドショー再生速度
スライドショーの速度を設定します。[標準] または [ゆっくり] を選びます。

スライドショーの使い方

写真を選ぶ

1 USB機器を本機（背面）のUSB入力に接続します。

2 写真 を押します。

➡機器が認識されると写真画面が表示されます。

3 ◀▶ と ▲▼ を使って写真を選び、決定 を押します。

➡写真が画面全体に表示されます。

操作ガイド

※画質を調節したり解像度を変更するなどの、写真の加工はできません。

※画面上の表示サイズは変更できません。

写真を画面いっぱいに見る

写真を画面いっぱいに表示して見ることができます。

操作ガイドの表示中に ◀▶ を押すと、次の写真や前の写真に移動します。

※ 操作ガイドの表示中にリモコンで操作できます。操作ガイドの表示が消えたときは、◀▶▲▼のいずれかを押してください。

※ 画面の上下または左右に表示される黒帯を消すことはできません。

4 決定 を押します。

➡スライドショーが開始されます。

操作ガイド

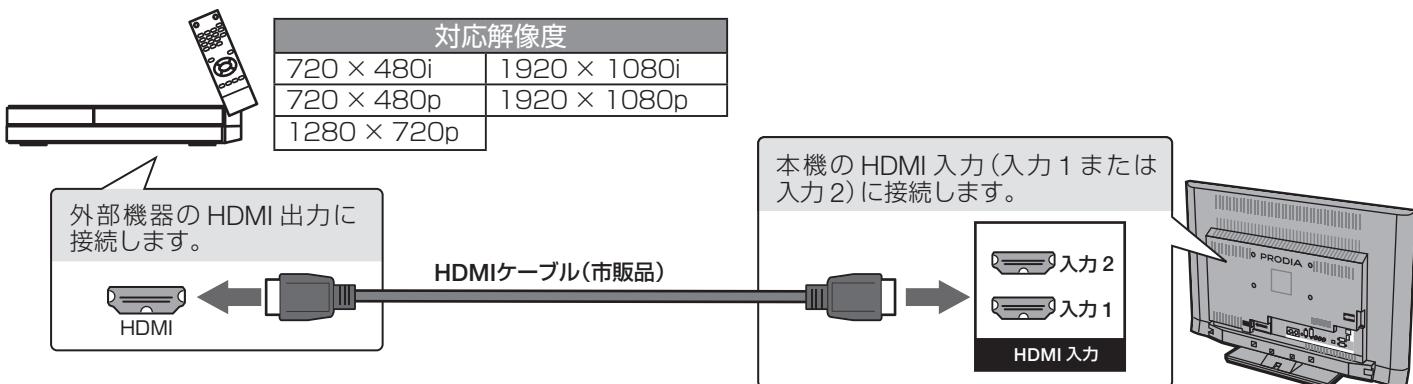
スライドショーで写真を見る

写真をスライドショーで見ることができます。

操作ガイドの表示中に ◀▶ を押すと、次の写真や前の写真に移動します。

※ 操作ガイドの表示中にリモコンで操作できます。操作ガイドの表示が消えたときは、◀▶▲▼のいずれかを押してください。

写真を終了するときは 写真 を押してください。

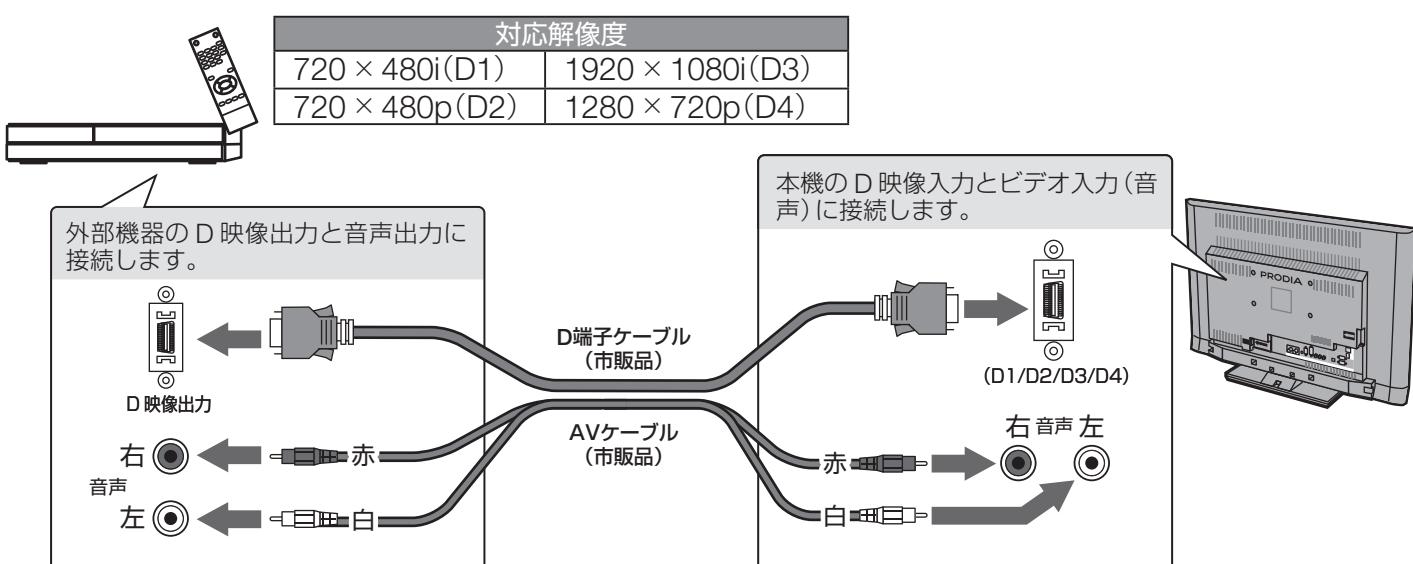
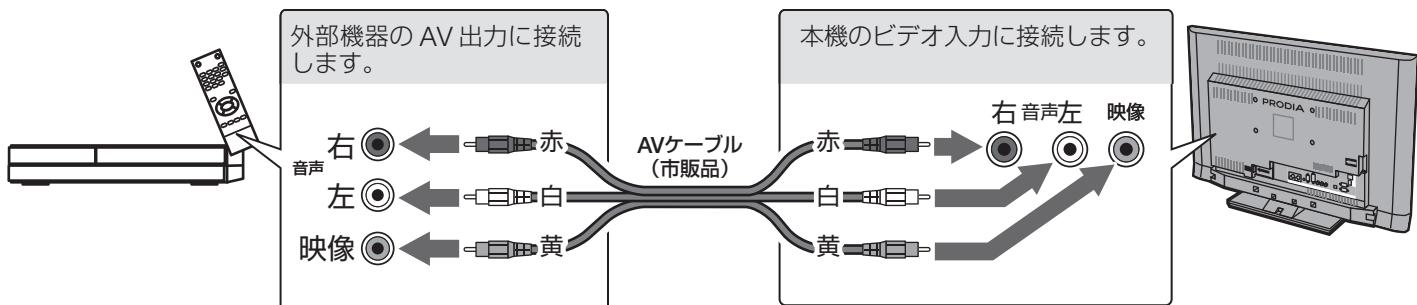
➡視聴画面に戻ります。

レコーダーやケーブルテレビと接続する

本機とレコーダーやケーブルテレビなどを接続します。接続が完了したら 入力切換 を押して［ビデオ］、［HDMI1］または［HDMI2］を選んでください。

入力を切り換える≫ P.15

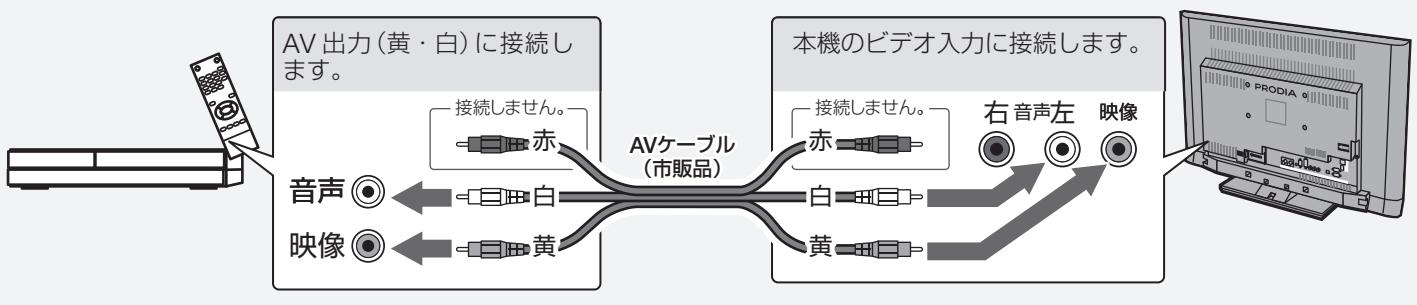
※ すべての外部機器での動作を保証するものではありません。接続する機器によっては、正常に動作しない場合があります。お使いの機器のメーカーや電器店などにお問い合わせください。

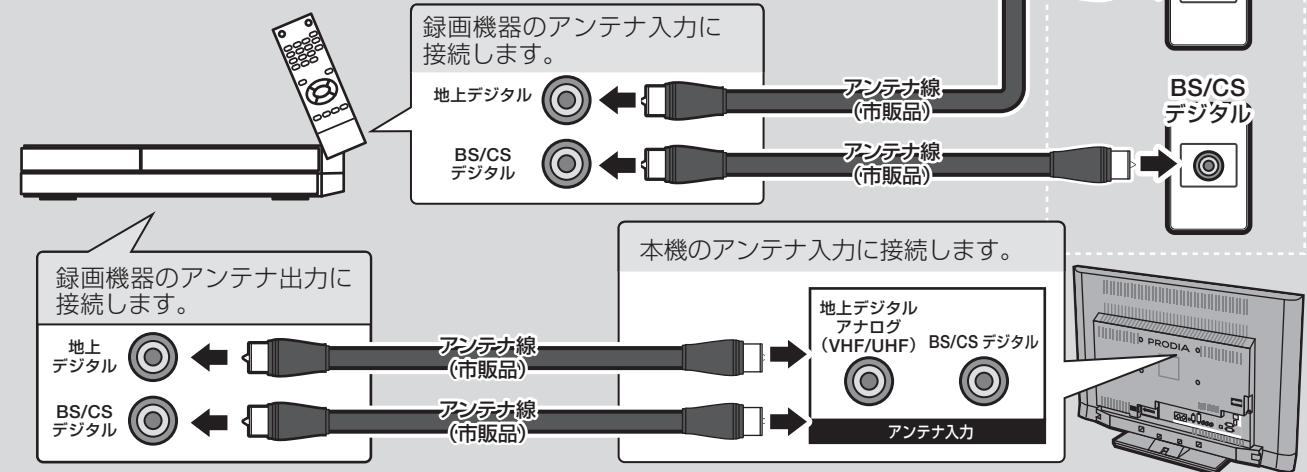
HDMI ケーブルで接続する

対応解像度	
720 × 480i	1920 × 1080i
720 × 480p	1920 × 1080p
1280 × 720p	

音声が出力されない場合

メニューの［HDMI 1 音声入力］の設定が［AV 機器モード］になっているかを確認してください。それでも音声が出ない場合は、音声ケーブル（市販品）などの接続が必要になります。詳しくは接続する機器メーカーにお問い合わせください。

外部機器の設定をする≫ P.53

D 映像ケーブルで接続する

対応解像度	
720 × 480i（D1）	1920 × 1080i（D3）
720 × 480p（D2）	1280 × 720p（D4）

AVケーブルで接続する

接続する機器に赤の端子がないとき

黄と白だけ接続してください。この場合、音声はスピーカーの片側からだけ出力されます。

AV出力（黄・白）に接続します。

接続しません。

赤

音声

映像

白

黄

AVケーブル
（市販品）

本機のビデオ入力に接続します。

接続しません。

右 音声 左

映像

デジタルチューナーを搭載している録画機器を接続する

本機と録画機器をアンテナ線で接続します。この場合、放送を視聴するには接続している機器を経由させる必要があります。

※ご使用の環境によっては分波器や混合器が必要になります。詳しくは録画機器のメーカーや電器店などにご相談ください。

壁面アンテナ端子に接続します。

地上デジタル

BS/CS デジタル

録画機器のアンテナ入力に接続します。

地上デジタル

BS/CS デジタル

アンテナ線
（市販品）

録画機器のアンテナ出力に接続します。

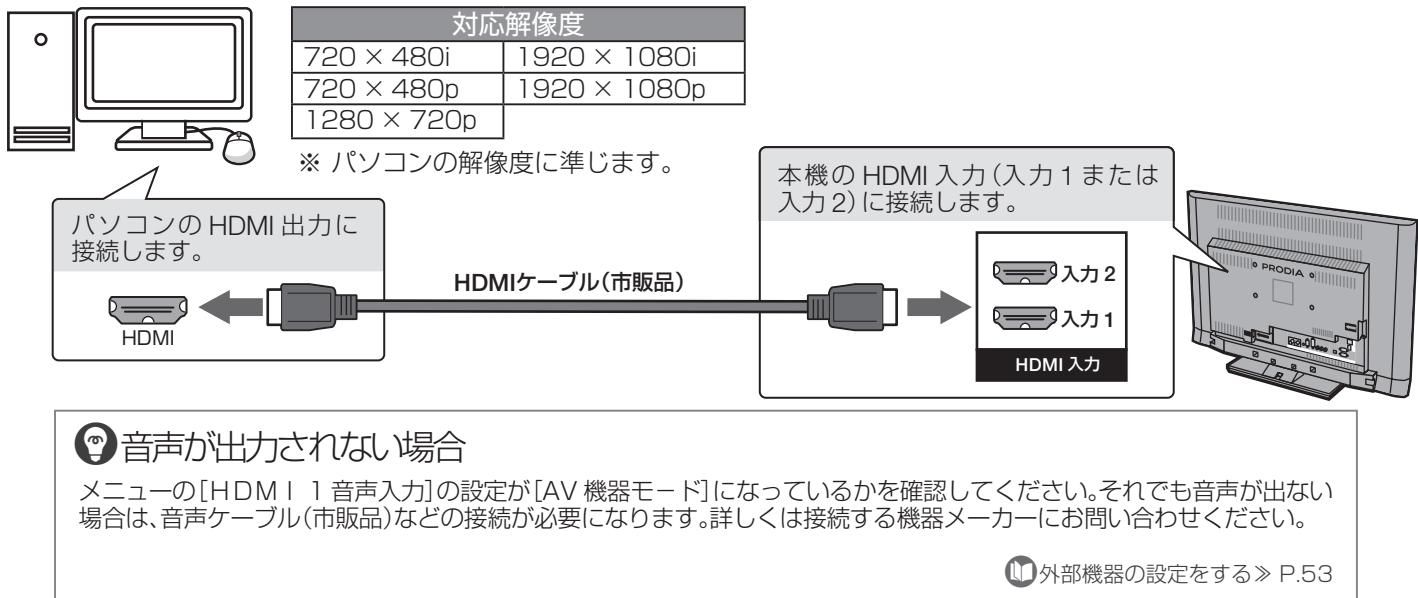
地上 デジタル

BS/CS デジタル

本機のアンテナ入力に接続します。

地上デジタル アナログ（VHF/UHF）

BS/CS デジタル

アンテナ入力

パソコンと接続する

本機とパソコンを接続して、モニターとして使用することができます。接続が完了したら入力切換を押して[HDMI1]、[HDMI2]または[PC]を選んでください。

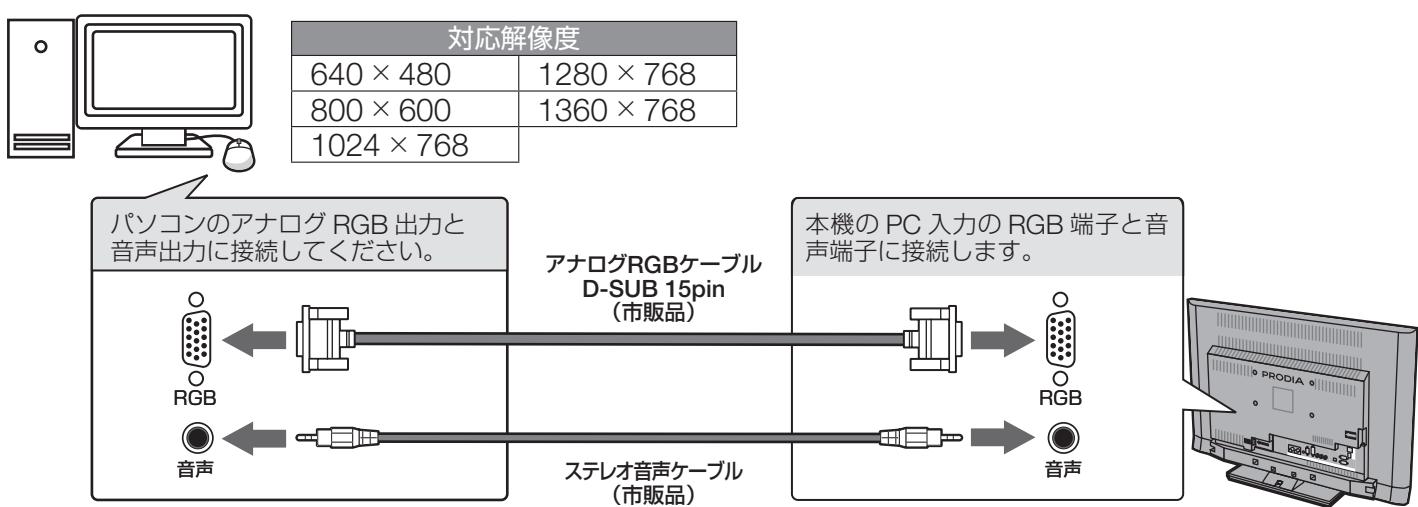
※ すべての外部機器での動作を保証するものではありません。接続する機器によっては、正常に動作しない場合があります。お使いの機器のメーカーや電器店などにお問い合わせください。

HDMI ケーブルで接続する

対応解像度	
720 × 480i	1920 × 1080i
720 × 480p	1920 × 1080p
1280 × 720p	

※ パソコンの解像度に準じます。

音声が出力されない場合

メニューの[HDMI 1 音声入力]の設定が[AV 機器モード]になっているかを確認してください。それでも音声が出ない場合は、音声ケーブル(市販品)などの接続が必要になります。詳しくは接続する機器メーカーにお問い合わせください。

外部機器の設定をする≫ P.53

HDMI ケーブルと音声ケーブルで接続する

HDMI ケーブルと音声ケーブルで接続します。HDMI ケーブルを必ず本機側の HDMI 入力 1 に接続してください。
接続が完了したら、メニューの[HDMI1 音声入力]の設定を[PC モード]にしてください。

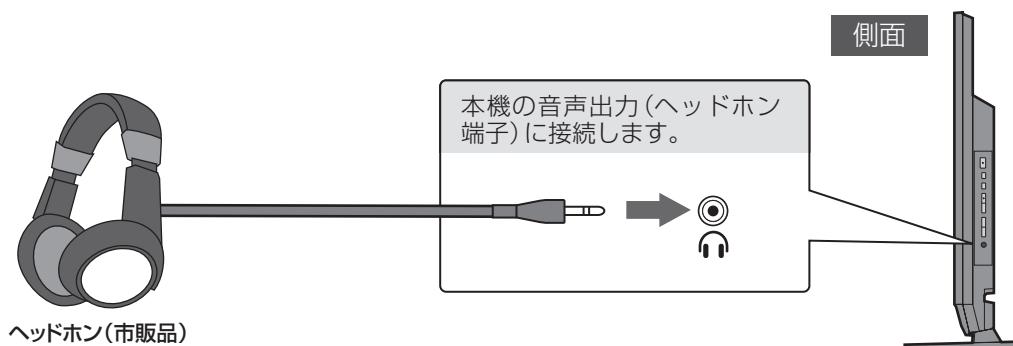
外部機器の設定をする≫ P.53

アナログ RGB ケーブル(ミニ D-sub15pin)で接続する

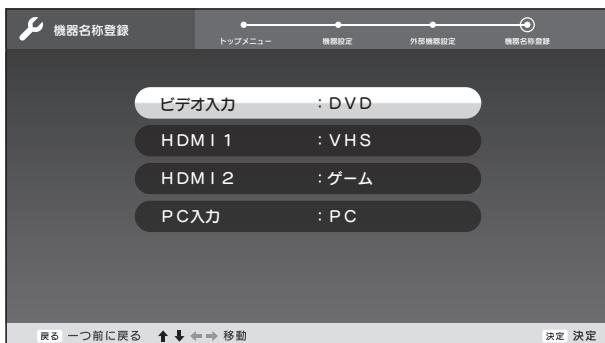
対応解像度	
640 × 480	1280 × 768
800 × 600	1360 × 768
1024 × 768	

スピーカーやヘッドホンと接続する

本機の音声をスピーカーやヘッドホンから出力することができます。

※ すべての外部機器での動作を保証するものではありません。接続する機器によっては、正常に動作しない場合があります。お使いの機器のメーカーや電器店などにお問い合わせください。

光デジタル音声ケーブルでスピーカーを接続する

デジタル音声ケーブルで接続します。接続が完了してからメニューの[デジタル音声出力]で出力形式を設定してください。

外部機器の設定をする≫ P.53

ヘッドホンを接続する

外部機器の設定をする

接続している機器の名前を登録する

外部機器の入力信号ごとに名前を登録します。

1 メニューを押します。

➡トップメニューが表示されます。

2 ▲▼と決定を使って以下の順番で選びます。

[機器設定]—[外部機器設定]—[機器名称登録]

➡機器名称の登録画面が表示されます。

3 ▲▼と決定を使って名前を登録します。

【登録できる名称】
ビデオ、コンポーネント、HDMI、DVD、BD(ブルーレイ)、ゲーム、VHS、HDDレコーダー、ケーブルTV、PC

入力信号ごとの名前とは？

入力を切り換える画面で表示される、入力信号の名前です。
接続した機器に近いもの名前を登録してください。

入力を切り換える≫ P.15

パソコンの画面表示位置を調節する

パソコンの表示位置を調節します。

※ あらかじめ入力切換を押して、入力を［PC］に切り換えてください。

1 メニューを押します。

➡トップメニューが表示されます。

2 ▲▼と決定を使って以下の順番で選びます。

[機器設定]—[外部機器設定]—[PC 入力]

➡PC 入力の設定画面が表示されます。

3 ▲▼と決定を使って各項目を設定します。

画面調整
パソコンの画面表示位置を調節します。

項目	説明
設定をリセットする	画面調整の設定をリセットします。
水平位置	画面を左右に移動します。
垂直位置	画面を上下に移動します。

HDMI1 の音声入力を切り換える

HDMI1 入力に接続した機器の音声の入力方法を設定します。

1 メニューを押します。

➡トップメニューが表示されます。

2 (▲▼)と決定を使って以下の順番で選びます。

[機器設定]ー[外部機器設定]ー[HDMI1 音声入力]

➡HDMI1 音声出力の設定画面が表示されます。

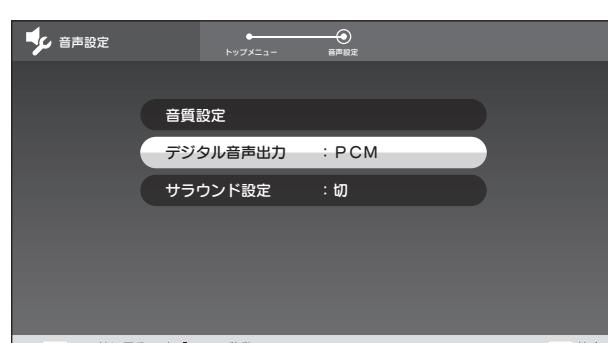
3 [HDMI1 音声入力]を選び、決定を押します。

➡設定項目が表示されます。

4 (▲▼)を使って[AV 機器モード]または[PC モード]を選び、決定を押します。

➡設定が完了します。

HDMI1 音声入力

HDMI1 に接続した機器の音声入力を設定します。

AV 機器モード	HDMI で音声を入力します。
PC モード	ステレオ音声ケーブルで音声を入力します。

デジタル音声の出力形式を設定する

スピーカーに出力する音声形式を設定します。スピーカーが対応している形式を選びます。

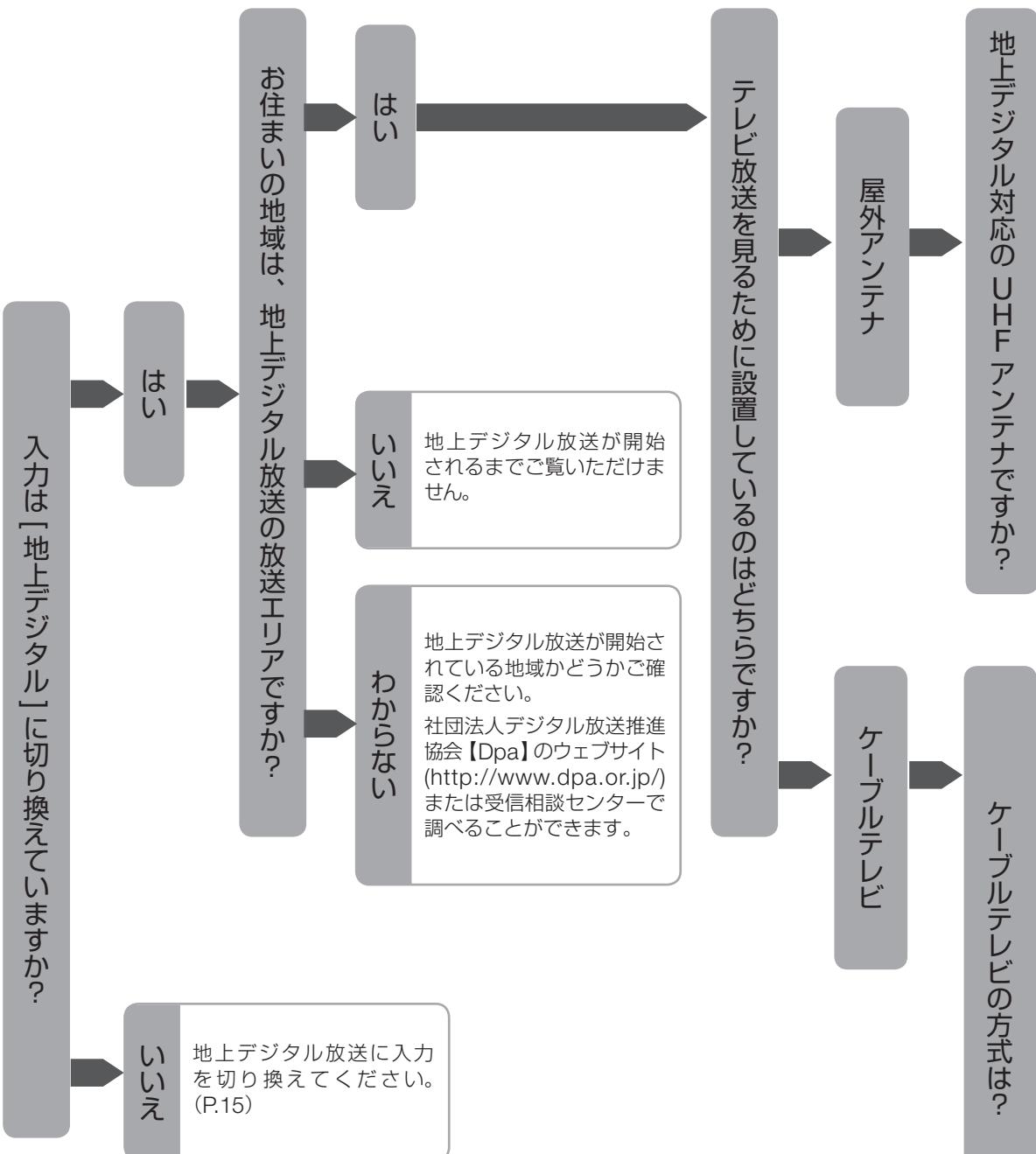
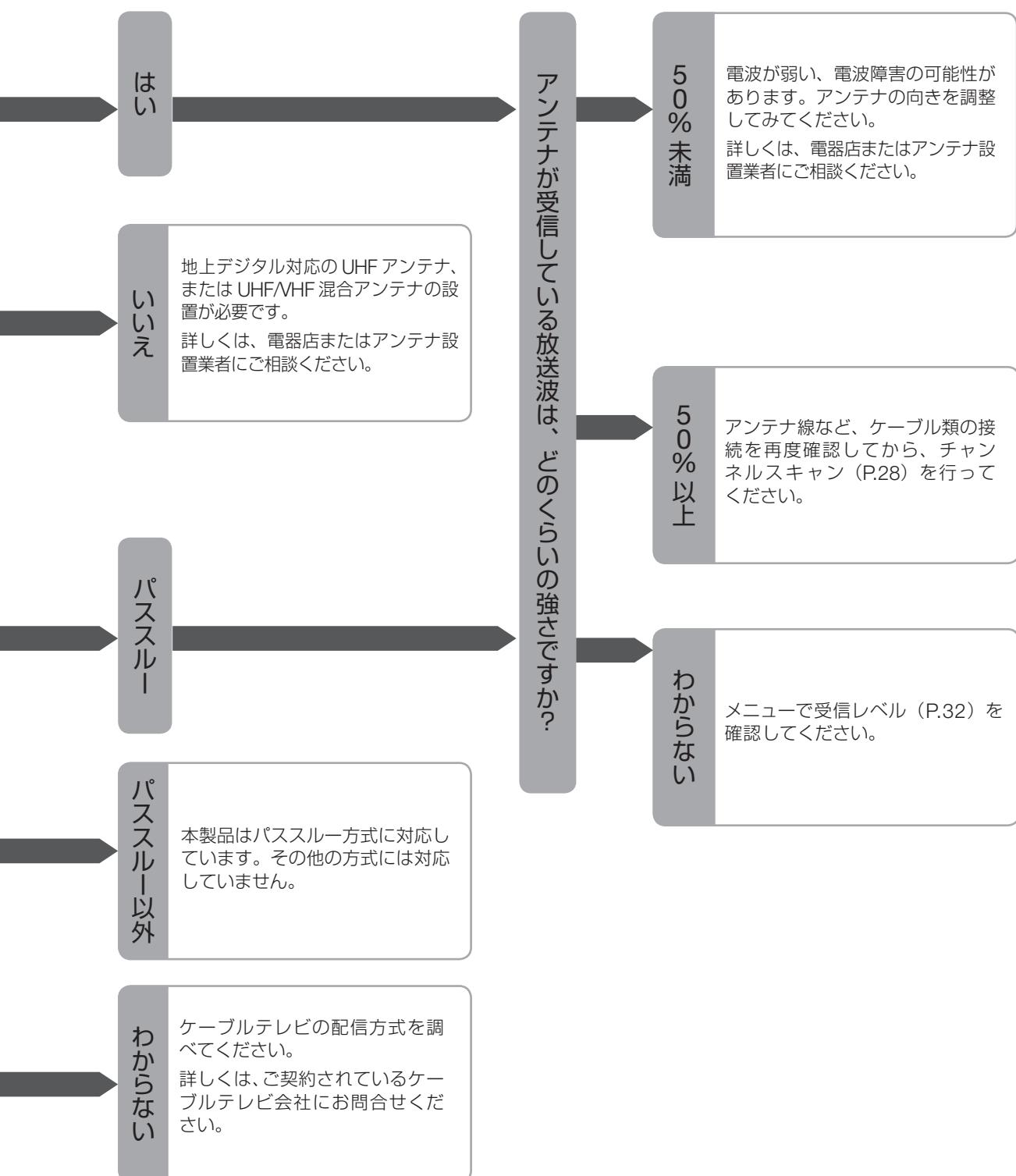
※ 対応形式については、スピーカーの取扱説明書を参照してください。

1 メニューを押します。

➡トップメニューが表示されます。

2 (▲▼)を使って[音声設定]を選び、決定を押します。

➡デジタル音声出力の設定画面が表示されます。

3 (▲▼)を使って[デジタル音声出力]を選び、決定を押します。

➡設定項目が表示されます。

4 (▲▼)を使って[PCM]または[AAC]を選び、決定を押します。

➡設定が完了します。

困ったときは？

地上デジタル放送を利用できないときは、こちらをご確認ください。
入力は「地上デジタル」に切り換えていますか?
はい
いいえ
地上デジタル放送に入力を切り換えてください。(P.15)
お住まいの地域は、地上デジタル放送の放送エリアですか?
はい
いいえ
地上デジタル放送が開始されるまでご覧いただけません。
わからない
地上デジタル放送が開始されている地域かどうかご確認ください。
社団法人デジタル放送推進協会【Dpa】のウェブサイト(http://www.dpa.or.jp/)または受信相談センターで調べることができます。
テレビ放送を見るために設置しているのはどちらですか?
屋外アンテナ
ケーブルテレビ
地上デジタル対応のUHFアンテナですか?
ケーブルテレビの方式は?

はい
アンテナが受信している放送波は、どのくらいの強さですか?
50%未満
電波が弱い、電波障害の可能性があります。アンテナの向きを調整してみてください。
詳しくは、電器店またはアンテナ設置業者にご相談ください。
いいえ
地上デジタル対応のUHFアンテナ、またはUHF/VHF混合アンテナの設置が必要です。
詳しくは、電器店またはアンテナ設置業者にご相談ください。
50%以上
アンテナ線など、ケーブル類の接続を再度確認してから、チャンネルスキャン（P.28）を行ってください。
パススルー
わからない
メニューで受信レベル（P.32）を確認してください。
パススルー以外
本製品はパススルー方式に対応しています。その他の方式には対応していません。
わからない
ケーブルテレビの配信方式を調べてください。
詳しくは、ご契約されているケーブルテレビ会社にお問合せください。

困ったときは？

デジタル放送について

Q 地上デジタル放送とは何ですか？

A 地上の無線局を通じて送信されるデジタル放送です。2011 年 7 月 24 日に従来のアナログ放送が終了し、地上デジタル放送に代わることが予定されています。

Q 地上デジタル放送用のアンテナは必要ですか？

A 現在お使いの UHF アンテナで受信できます。ただし、お住まいの地域でデジタル放送が開始されている必要があります。

Q 地上デジタル放送の受信エリアを知りたい

A 社団法人デジタル放送推進協会「Dpa」のウェブサイトを確認してください。

Q ケーブルテレビ（パススルー方式）の受信で、地上デジタル放送を視聴できない

A 設定やアンテナの変更などが必要になる場合があります。詳しくはケーブルテレビ会社にお問い合せください。

Q 地上デジタル / アナログ /BS デジタル /CS デジタルを利用したいが、壁面のアンテナ端子が一つしかない

A 分波器を使用して、地上デジタル / アナログと BS/CS にケーブルを分ける必要があります。分波器の種類や接続方法など詳しくはお近くの電器店などにお問い合わせください。

Q BS デジタル放送とは何ですか？

A 放送衛星（Broadcast Satellite）を使ったデジタル放送です。視聴するためにはパラボラアンテナの設置や、放送事業者との受信契約が必要になる場合があります。

Q BS デジタル放送を見られない

A BS デジタル放送を受信できるアンテナを設置していますか？詳しくは、アンテナメーカーや電器店などにお問い合わせください。

A BS アンテナに電源が供給されていますか？メニューでアンテナ電源の供給を［入］にしてください。P.36

Q アンテナの「電源供給」の設定とは何ですか？

A 本機から BS および CS アンテナに電源を供給する機能です。すでに他の機器からアンテナに電源を供給していたり、マンションなどで共同受信している場合は設定を［切］にしてください。新たにアンテナを設置した場合などでは［入］に設定してください。

※ 本機の電源と連動しています。他の機器でも BS デジタル放送を受信する場合は、毎回本機の電源を入れる必要があります。

Q CS デジタル放送とは何ですか？

A 通信衛星（Communication Satellite）を使ったデジタル放送です。視聴するためにはパラボラアンテナの設置や放送事業者との受信契約が必要になる場合があります。

B-CAS カードについて

Q B-CAS カードとは何ですか？

A デジタル放送を見るために必要な IC カードのことです。デジタル放送は著作権保護のため、放送信号が暗号化されており、B-CAS カードはその放送を視聴するために必要になります。紛失や破損・汚損しないように注意してください。本機には地上デジタル・BS・CS の 3 波が視聴できる赤色の B-CAS カードが付属しています。

Q B-CAS カードのエラーが出る

A B-CAS カードが正しく挿入されていない可能性があります。B-CAS カードの種類や、挿入する方向、裏表をセットアップガイドで確認して挿入しなおしてください。

Q B-CAS カードが破損した

A B-CAS カスタマーセンターにお問い合わせください。

株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ

カスタマーセンター

http://www.b-cas.co.jp/www/index1.html

【電話】0570-000-250

【IP 電話】045-680-2868

【受付時間】10 時から 20 時（年中無休）

データ放送について

Q d ボタンを押したが、データ放送が表示されない

A データ放送に対応していない番組では表示されません。

A データの読み込みに時間がかかる場合があります。しばらく待ってから再度操作してください。

はじめて電源を入れたとき

Q 電源が入らない

A 電源ケーブルは正しく接続されていますか？

A アンテナケーブルなどの配線は正しく接続されていますか？セットアップガイド

Q 電源が入っているのにテレビに何も映らない

A B-CAS カードは正しく挿入されていますか？ B-CAS カードの挿入方向を確認してください。

セットアップガイド

A デジタル放送の場合は、受信レベルを確認してください。受信レベル 50%以上が正常に受信できている目安です。

A メニューの［はじめて設定］で、もう一度受信設定を行ってください。P.37

Q 電源を入れてもすぐに映像が表示されない

A 起動の準備のため時間がかかる場合があります。メニューの［クイック起動］の設定を［入］にすると、起動時間が短縮されます。P.44

本体とリモコン操作について

Q 本体が熱くなる

A 本体内部の放熱のため、本体が熱くなることがあります。

Q 電源ランプが赤色で点滅する

A 本機のソフトウェアを更新しています。点滅中は本機の操作ができないため、完了するまで 1 ～ 2 分ほどお待ちください。また、電源ケーブルを抜き挿ししないでください。

Q リモコンの操作ができない

A リモコンを本機に向けて、受光範囲内で操作していますか？

A 電池の極性 (＋、－) が逆になっていませんか？正しい極性で電池を入れなおしてください。

A リモコンの電池が消耗していませんか？電池を交換してください。

Q チャンネルを順送りに切り換えたときの順番がおかしい

A 全国ネットに属さない放送局や他県の放送局などは、リモコンに割り当てられた番号と昇順 / 降順の順番が違う場合があります。

Q チャンネルボタンを押しても、選局できないボタンがある

A チャンネルにリモコンボタンが割り当てられていない場合は表示されません。リモコンボタンのチャンネル割り当てを変更してください。P.30

Q チャンネルの切り換えに時間がかかる

A アンテナで受信した信号を画面上に表示する処理をしているため、チャンネルや入力の切り換えに時間がかかる場合があります。

Q チャンネル番号が画面から消えない

A リモコンの［画面表示］ボタンを押すと表示が消えます。

P.14

Q メニュー画面が消えない

A リモコンの［メニュー］ボタンを押してください。

受信チャンネルについて

Q 全チャンネルが映らない

A 地上デジタル放送の受信エリアですか？

詳しくは社団法人デジタル放送推進協会（Dpa）「http://www.dpa.or.jp/」のウェブサイトで確認できます。

A 本製品とアンテナケーブルは正しく接続されていますか？接続を確認してください。セットアップガイド

A チャンネルスキャンをもう一度行ってください。

P.28

A 受信環境を確認してください。

【アンテナで受信している場合】

- 地上デジタル放送対応の UHF アンテナが設置されていますか？
- アンテナの向きは正しいですか？
- 受信レベルは 50% 以上ありますか？ P.32

ご不明の場合は、電器店、またはアンテナ設置業者等にお問い合わせください。

【ケーブルテレビで受信している場合】

- ケーブルテレビはパススルー方式ですか？
- 受信レベルは 50% 以上ありますか？ P.32

詳しくはご契約のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

【共同アンテナやマンションなどの場合】

- アンテナ管理者やマンションの管理者に、地上デジタル放送を受信できるかを確認してください。

受信可能な場合は、チャンネルスキャンをもう一度行ってください。P.28

困ったときは？

Q 特定のチャンネルが映らない

【デジタル放送の場合】

A チャンネルの受信レベルは 50%以上ありますか？メニューで受信レベルを確認してください。場合によってはブースター（増幅器）などの設置が必要です。P.32

A アナログ放送では見ることができた放送局ですか？地上デジタル放送とアナログの電波塔が異なる可能性があります。

アンテナの設置方向の変更や改修工事をする必要があります。電気店やアンテナ設置業者などにご相談ください。

【アナログ放送の場合】

A アナログ放送の場合は周波数を微調節してください。それでも映らない場合はブースター（増幅器）などの設置が必要です。P.32

Q チャンネルスキャンに失敗する

A アンテナ線の接続や、分波・混合は、正しく行っていますか？もう一度セットアップガイドを確認しながら接続してください。セットアップガイド

A お住まいの地域は地上デジタル放送の受信エリア内ですか？社団法人デジタル放送推進協会「Dpa」のウェブサイトを確認してください。

Q 引越ししたのでチャンネルを変更したい

A メニューの［設定初期化］を行ってください。画質設定などの受信に関係する設定以外を変更したくない場合は［はじめて設定］を行ってください。

P.37

Q チャンネル番号がアナログ放送のときと違う

A 地上デジタル放送では、お住まいの地域や放送局によって、アナログ放送のチャンネル番号と割り当てが異なる場合があります。リモコンボタンにお好みの放送局を割り当てることができます。P.30

Q 番組表で表示されないチャンネルがある

A 番組表メニューで番組表を取得してください。

※ 番組表は 1 日に 1 回、待機状態のときに自動的に更新されます。

P.17

映像と音声について

Q 映像が乱れる・止まる

A アンテナの向きが変わっていることが考えられます。アンテナの向きを確認してください。また、悪天候のときは、映像が乱れることがあります。

A 本製品とアンテナケーブルが正しく接続されていますか？接続を確認してください。あわせて、アンテナケーブルのプラグの中にある芯線が折れていないかどうかを確認してください。

セットアップガイド

A 視聴中や待機中などの本製品が通電状態のときに、B-CAS カードを抜き挿しすると放送波を受信できなくなります。電源プラグをコンセントから抜いて、電源を入れ直してください。

Q 音声が出ない

A 音声が極端に小さい、または消音になっていませんか？音量を上げる、または消音を解除してください。P.12

A 外部機器の入力の場合、本機と正しく接続されていますか？P.48 ～ P.50

またメニューの［HDMI1 音声入力］の設定を確認してください。ＰＣ入力の場合は、［PC モード］に、HDMI 入力の場合は［AV 機器モード］にしてください。P.53

Q スピーカーから音声が出ない

A 本機とスピーカーは正しく接続されていますか？接続を確認してください。P.51

A 音声の出力形式が間違っていませんか？スピーカーが対応している音声形式を確認して、メニューの［デジタル音声出力］で設定してください。P.53

Q 字幕は表示できますか？

A 字幕表示に対応した番組であれば表示できます。リモコンの［字幕］ボタンを押してください。もう一度押すと表示は消えます。

Q 番組によって映像の縦横のサイズが自動で切り換わるのはなぜですか？

A 番組によっては、16:9 の映像の左右に黒い帯がついている場合があります。その場合に画面が自動で切り換わります。

Q 文字スーパーが表示されない

A 文字スーパーは地震や災害などの速報に用いられることが多いため、常に表示されるものではありません。P.41

Q 同じ番組内での音声切換ができない

A 番組自体がマルチ音声のサービスを行っていない場合は切り換えられません。

その他

Q 保証書はどこにありますか？

【PRD-LE132B の場合】

ビニール袋に本書と一緒に入っています。

【PRD-LD132B の場合】

箱の上面に添付された封筒に入っています。

Q アンテナケーブルが入っていない

A 本製品には付属していません。別途用意してください。

地上・BS・CS デジタル放送について困ったとき
以下のホームページを参照してください

社団法人デジタル放送推進協会 Dpa
http://www.dpa.or.jp

本機について困ったとき
「困ったときは？」で解決できないときは弊社サポート情報を参照してください。

株式会社ピクセラ サポート情報
http://www.pixela.co.jp/support/

※ それでも解決できない場合は、弊社ユーザーサポートセンターへお問い合わせください。

製品ご購入後の操作方法、製品の修理などのお問い合わせ

株式会社ピクセラ　ユーザーサポートセンター
受付時間：10 時から 18 時（年末年始、祝日を除く）

0120-727-231（無料）

携帯電話・PHS からおかけの場合や、フリーダイヤルを利用できない場合

TEL:06-6633-2990　FAX:06-6633-2992

エラーメッセージ一覧

視聴中に表示されるメッセージ

メッセージ	内容
このボタンにはチャンネルが割り当てられていません。	リモコンボタンにチャンネルが割り当てられていません。メニューの［リモコンボタン割り当て］でチャンネルを割り当てることができます。P.30
オフタイマーにより、まもなく電源が切れます。	オフタイマーの実行前に表示されます。メニューの［オフタイマー］で設定を変更および解除することができます。P.39
無操作電源オフにより、まもなく電源が切れます。	無操作電源オフの実行前に表示されます。メニューの［無操作電源オフ］で設定を変更することができます。P.40
無信号電源オフにより、まもなく電源が切れます。	無信号電源オフの実行前に表示されます。メニューの［無信号電源オフ］で設定を変更することができます。P.40
この操作はデジタル放送専用です。	デジタル放送専用の操作です。デジタル放送に入力を切り換えてから操作してください。
この操作はアナログ放送 / デジタル放送専用です。	テレビを視聴するときの操作です。アナログ放送またはデジタル放送に入力を切り換えてから操作してください。
この信号には対応していません。	本機が対応していない外部機器です。
入力信号がありません。機器の接続を確認してください。	入力を確認できないときに表示されます。本機と外部機器が正しく接続されているか確認してください。 また、外部機器に電源が入っていない可能性もあります。
視聴年齢が制限されている番組です。 ［視聴年齢制限］を設定することで視聴できます。	選局した番組に視聴制限がかかっています。メニューの「視聴年齢制限」で暗証番号を登録してから、視聴画面で暗証番号を入力すると視聴できます。P.42
時刻情報がありません。 デジタル放送を視聴して、時刻情報を取得してください。	デジタル放送を 30 秒以上視聴すると時計情報を取得することができます。 ※アナログ放送のみ視聴している場合は、メニューやオンタイマーなどの一部機能が使用できません。
放送を受信できません。 天候の影響またはアンテナの受信や接続状態に問題がある可能性があります。（E202）	詳しい解決方法は「困ったときは」を参照してください。P.54
天候の影響またはアンテナ線の接続状態に問題があるため降雨対応放送に切り換えます。（E201）	BS デジタル放送の視聴中に、天候の影響などで受信レベルが低下したときに表示されます。このメッセージ以降は、受信レベルが回復するまで画質・音質を下げて受信します。
アンテナ電源供給にエラーが発生したため、設定を［切］にしました。本機とアンテナとの接続を確認してください。（E209）	アンテナへの電源がすでに供給されています。電源供給の設定は［切］のままにしてください。 電源供給の設定を［切］にしても BS 放送を視聴できない場合は、以下のことが考えられます。 ・ アンテナ線の接続状態が悪い可能性があります。接続に問題がないか確認してください。 ・ アンテナに問題がある可能性があります。詳しくは、アンテナメーカーまたは電器店にお問い合わせください。
このチャンネルとの契約期限が切れています。 このチャンネルのカスタマーセンターにお問い合わせください。	選局した番組を視聴するには契約更新が必要です。放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。
このチャンネルは契約されていません。 このチャンネルのカスタマーセンターにお問い合わせください。	選局した番組を視聴するには契約が必要です。放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

データ放送を見ているときに表示されるメッセージ

データの表示に失敗しました。(E402)	データの受信には成功しましたが、データに何らかの問題があり表示できません。
このデータは受信できません。(E401)	本機が対応していないデータです。
データを受信できません。(E400)	データが受信できないときに表示されます。 チャンネルを再選局してから、もう一度リモコンの[d データ]ボタンを押してください。
サイトのセキュリティに問題があるため接続できません。	接続先に問題があるため接続できません。 選局中の放送局にお問い合わせください。
サイトのセキュリティに問題があるため接続を中断します。	
サイトからの応答がないため、接続を中断します。	時間内に接続できないときに表示されます。時間をあけて、もう一度接続しなおしてください。
サイトに接続できませんでした。 双方向サービスをご利用になるにはインターネット接続が必要です。	インターネット接続を確認できないときに表示されます。双方向サービスをご利用になるには、インターネット接続および設定が必要です。P.35

写真機能についてのメッセージ

接続できませんでした。	機器の接続を認識できないときに表示されます。本機のＵＳＢ入力に機器が正しく挿さっているかを確認してください。
この機器には対応していません。	本機が対応していない機器を USB 入力に接続しています。 対応機器については「写真を見る」を参照してください。P.46
ファイルが見つかりませんでした。	接続した機器にファイルがないか、本機が対応していないファイル形式の可能性があります。詳しくは、「写真を見る」を参照してください。P.46
接続できませんでした。 複数の USB ハブを経由している場合は直接接続してください。	本機は複数の USB ハブの経由に対応していません。ハブを経由せずに、本機に直接接続してください。
USB 入力の電源容量を超えています。 接続している機器を取り外してください。	複数の機器が接続されています。電源を切ってから、接続する機器の数を減らしてください。

チャンネル表

都市名	受信チャンネル／放送局名											
札幌･江別	1	3	17	5	27	35	12					
	北海道放送	NHK総合	テレビ北海道	札幌テレビ	北海道文化放送	北海道テレビ	NHK教育					
旭川	2	33	37	39	7	9	11					
	NHK教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ	札幌テレビ	NHK総合	北海道放送					
北見	2	7	53	9	59	61						
	NHK教育	札幌テレビ	北海道放送	NHK総合	北海道文化放送	北海道テレビ						
帯広	4	6	32	34	10	12						
	NHK総合	北海道放送	北海道文化放送	北海道テレビ	札幌テレビ	NHK教育						
釧路	2	39	41	7	9	11						
	NHK教育	北海道テレビ	北海道文化放送	札幌テレビ	NHK総合	北海道放送						
函館	21	27	35	4	6	10	12					
	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ	NHK総合	北海道放送	NHK教育	札幌テレビ					
苫小牧	47	49	51	53	55	57	61					
	テレビ北海道	NHK教育	NHK総合	北海道文化放送	北海道放送	札幌テレビ	北海道テレビ					
小樽	2	4	7	9	24	11	26					
	NHK教育	北海道テレビ	札幌テレビ	北海道放送	テレビ北海道	NHK総合	北海道文化放送					
室蘭	2	29	37	39	7	9	11					
	NHK教育	テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ	札幌テレビ	NHK総合	北海道放送					
名寄	24	26	4	6	10	12						
	北海道テレビ	北海道文化放送	NHK総合	札幌テレビ	北海道放送	NHK教育						
稚内	22	24	26	28	30	10						
	札幌テレビ	北海道テレビ	北海道文化放送	NHK教育	NHK教育	北海道放送						
網走	1	3	5	27	35	12						
	北海道放送	NHK総合	札幌テレビ	北海道文化放送	北海道テレビ	NHK教育						
青森 弘前	1	3	5	34	38							
	青森放送	NHK総合	NHK教育	青森朝日放送	青森テレビ							
八戸	31	33	7	9	11							
	青森朝日放送	青森テレビ	NHK教育	NHK総合	青森放送							
むつ	4	56	58	10	12							
	NHK総合	青森朝日放送	青森テレビ	青森放送	NHK教育							
盛岡	4	6	8	33	31	35						
	NHK総合	IBC岩手放送	NHK教育	岩手めんこいテレビ	岩手朝日テレビ	テレビ岩手						
釜石	2	58	60	62	10	12						
	NHK総合	テレビ岩手	岩手めんこいテレビ	岩手朝日テレビ	IBC岩手放送	NHK教育						
二戸	2	5	27	29	37	12						
	IBC岩手放送	NHK総合	岩手朝日テレビ	岩手めんこいテレビ	テレビ岩手	NHK教育						
仙台	1	3	5	32	34	12						
	東北放送	NHK総合	NHK教育	東日本放送	宮城テレビ	仙台放送						
石巻	59	51	49	61	55	57						
	東北放送	NHK総合	NHK教育	東日本放送	宮城テレビ	仙台放送						
気仙沼	2	4	6	37	43	10						
	NHK総合	東北放送	仙台放送	宮城テレビ	東日本放送	NHK教育						
秋田	2	31	37	9	11							
	NHK教育	秋田朝日放送	秋田テレビ	NHK総合	秋田放送							
大館	4	57	6	8	59							
	NHK総合	秋田テレビ	秋田放送	NHK教育	秋田朝日放送							
大曲 横手	43	41	51	45	47							
	NHK教育	秋田朝日放送	秋田テレビ	NHK総合	秋田放送							
山形	4	36	8	10	30	38						
	NHK教育	テレビユー山形	NHK総合	山形放送	さくらんぼテレビ	山形テレビ						
鶴岡 酒田	1	3	6	22	39	24						
	山形放送	NHK総合	NHK教育	テレビユー山形	山形テレビ	さくらんぼテレビ						
米沢	50	56	52	54	60	58						
	NHK教育	テレビユー山形	NHK総合	山形放送	さくらんぼテレビ	山形テレビ						
福島 郡山	2	31	33	35	9	11						
	NHK教育	テレビユー福島	福島中央テレビ	福島放送	NHK総合	福島テレビ						
会津若松	1	3	6	37	41	47						
	NHK総合	NHK教育	福島テレビ	福島中央テレビ	福島放送	テレビユー福島						
いわき	32	4	34	8	10	36						
	テレビユー福島	NHK総合	福島中央テレビ	福島テレビ	NHK教育	福島放送						
水戸	44	46	42	40	38	36	32					
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ東京					
日立	52	50	54	56	58	60	62					
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ東京					
ひたち なか	52	50	54	56	58	60	62					
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ東京					
宇都宮	51	49	53	55	31	57	41	44				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	とちぎテレビ	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ東京				

都市名	受信チャンネル／放送局名											
矢板	40	30	36	42	33	45	59	61				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	とちぎテレビ	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ東京				
前橋 高崎	52	50	54	56	58	60	48	62				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	フジテレビ	テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京				
桐生	51	57	53	55	35	59	41	61				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	フジテレビ	テレビ朝日	群馬テレビ	テレビ東京				
さいたま	1	3	4	14	6	8	38	10	12			
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	MXテレビ	TBSレビ	フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日	テレビ東京			
熊谷 児玉	51	35	53	55	57	30	59	61				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日	テレビ東京				
秩父	14	49	16	18	29	47	38	44				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	フジテレビ	テレビ埼玉	テレビ朝日	テレビ東京				
千葉	1	3	4	14	6	8	10	46	12			
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	MXテレビ	TBSテレビ	フジテレビ	テレビ朝日	ちばテレビ	テレビ東京			
銚子	51	49	53	55	57	59	39	61				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	フジテレビ	テレビ朝日	ちばテレビ	テレビ東京				
東京 ２３区	1	3	4	14	6	38	8	42	10	46	12	
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	MXテレビ	TBSテレビ	テレビ埼玉	フジテレビ	TVKテレビ	テレビ朝日	ちばテレビ	テレビ東京	
八王子	33	29	35	40	37	31	45	62				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	MXテレビ	TBSテレビ	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ東京				
多摩	49	47	51	61	53	55	57	59				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	MXテレビ	TBSテレビ	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ東京				
横浜 みなと	52	50	54	56	58	48	60	62				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	フジテレビ	TVKテレビ	テレビ朝日	テレビ東京				
横浜	1	3	4	14	6	8	42	10	12			
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	MXテレビ	TBSテレビ	フジテレビ	TVKテレビ	テレビ朝日	テレビ東京			
平塚 茅ヶ埼	33	29	35	37	39	31	41	43				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	フジテレビ	TVKテレビ	テレビ朝日	テレビ東京				
小田原	52	50	54	56	58	46	60	62				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	フジテレビ	TVKテレビ	テレビ朝日	テレビ東京				
秦野	47	49	51	53	55	61	57	59				
	NHK総合	NHK教育	日本テレビ	TBSテレビ	フジテレビ	TVKテレビ	テレビ朝日	テレビ東京				
新潟 長岡	21	5	29	8	35	12						
	新潟テレビ21	新潟放送	テレビ新潟	NHK総合	新潟総合テレビ	NHK教育						
上越	1	3	27	33	10	37						
	NHK教育	NHK総合	テレビ新潟	新潟総合テレビ	新潟放送	新潟テレビ21						
富山	1	3	32	10	34							
	北日本放送	NHK総合	チューリップ	NHK教育	富山テレビ							
高岡	50	48	42	46	44							
	北日本放送	NHK総合	チューリップ	NHK教育	富山テレビ							
金沢 小松	4	6	25	8	33	37						
	NHK総合	北陸放送	北陸朝日放送	NHK教育	テレビ金沢	石川テレビ						
七尾	5	59	9	57	11	55						
	NHK教育	北陸朝日放送	NHK総合	テレビ金沢	北陸放送	石川テレビ						
福井	3	9	11	39								
	NHK教育	NHK総合	福井放送	福井テレビ								
敦賀	38	6	8	12								
	福井テレビ	NHK総合	福井放送	NHK教育								
甲府	1	3	5	37								
	NHK総合	NHK教育	山梨放送	テレビ山梨								
長野１	44	50	40	42	46	48						
	NHK総合	長野朝日放送	テレビ信州	長野放送	NHK教育	信越放送						
長野２	2	20	30	38	9	11						
	NHK総合	長野朝日放送	テレビ信州	長野放送	NHK教育	信越放送						
飯田	40	3	4	6	42	44						
	長野放送	NHK教育	NHK総合	信越放送	テレビ信州	長野朝日放送						
松本	44	50	48	42	46	40						
	NHK総合	長野朝日放送	テレビ信州	長野放送	NHK教育	信越放送						
岡谷 諏訪	4	6	8	47	59	61						
	NHK総合	信越放送	NHK教育	長野放送	テレビ信州	長野朝日放送						
岐阜 大垣	1	3	5	35	25	9	11	37				
	東海テレビ	NHK総合	CBCテレビ	中京テレビ	テレビ愛知	NHK教育	メ〜テレ	岐阜放送				
高山	2	4	6	8	26	38	12					
	NHK教育	NHK総合	CBCテレビ	東海テレビ	中京テレビ	岐阜放送	メ〜テレ					
中津川	26	4	6	8	10	28	12					
	中京テレビ	NHK総合	メ〜テレ	CBCテレビ	東海テレビ	岐阜放送	NHK教育					
静岡 清水	2	31	33	35	9	11						
	NHK教育	静岡第一テレビ	あさひテレビ	テレビ静岡	NHK総合	静岡放送						
浜松	4	6	8	28	30	34						
	NHK総合	静岡放送	NHK教育	あさひテレビ	静岡第一テレビ	テレビ静岡						

都市名	受信チャンネル／放送局名											
富士 富士宮	54	27	29	52	41	39						
	NHK教育	静岡第一テレビ	あさひテレビ	NHK総合	静岡放送	テレビ静岡						
沼津 三島	51	61	57	53	55	59						
	NHK教育	静岡第一テレビ	あさひテレビ	NHK総合	静岡放送	テレビ静岡						
藤枝	42	44	40	24	26	38						
	NHK総合	NHK教育	静岡放送	静岡第一テレビ	あさひテレビ	テレビ静岡						
島田	56	54	62	48	50	58						
	NHK総合	NHK教育	静岡放送	静岡第一テレビ	あさひテレビ	テレビ静岡						
名古屋	1	3	5	25	37	9	33	11	35			
	東海テレビ	NHK総合	CBCテレビ	テレビ愛知	岐阜放送	NHK教育	三重テレビ	メ～テレ	中京テレビ			
豊橋 豊川	56	54	62	52	50	60	58					
	東海テレビ	NHK総合	CBCテレビ	テレビ愛知	NHK教育	メ～テレ	中京テレビ					
豊田	57	53	55	49	51	61	59					
	東海テレビ	NHK総合	CBCテレビ	テレビ愛知	NHK教育	メ～テレ	中京テレビ					
蒲郡田原	38	44	36	32	46	42	40					
	東海テレビ	NHK総合	CBCテレビ	テレビ愛知	NHK教育	メ～テレ	中京テレビ					
津	1	3	5	25	9	33	11	35				
	東海テレビ	NHK総合	CBCテレビ	テレビ愛知	NHK教育	三重テレビ	メ～テレ	中京テレビ				
伊勢	57	53	55	49	59	61	47					
	東海テレビ	NHK総合	CBCテレビ	NHK教育	三重テレビ	メ～テレ	中京テレビ					
名張 伊賀	52	2	54	4	56	6	58	8	60	10	62	12
	東海テレビ	NHK総合	中京テレビ	毎日放送	メ～テレ	ABCテレビ	三重テレビ	関西テレビ	CBCテレビ	読売テレビ	東海テレビ	NHK教育
大津	28	36	38	40	34	42	30	46				
	NHK総合	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	KBS京都	読売テレビ	びわ湖放送	NHK教育				
彦根	52	54	58	60	34	62	56	50				
	NHK総合	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	KBS京都	読売テレビ	びわ湖放送	NHK教育				
京都	2	4	19	6	26	8	34	10	36	12		
	NHK総合	毎日放送	テレビ大阪	ABCテレビ	奈良テレビ	関西テレビ	KBS京都	読売テレビ	サンテレビ	NHK教育		
舞鶴1	43	33	35	39	37	41	45					
	NHK総合	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	KBS京都	読売テレビ	NHK教育					
舞鶴2	51	53	55	59	57	61	49					
	NHK総合	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	KBS京都	読売テレビ	NHK教育					
福知山	50	54	56	58	60	62	52					
	NHK総合	毎日放送	KBS京都	ABCテレビ	関西テレビ	読売テレビ	NHK教育					
宮津	43	33	35	37	39	41	45					
	NHK総合	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	KBS京都	読売テレビ	NHK教育					
大阪	2	4	19	6	30	8	34	10	36	12		
	NHK総合	毎日放送	テレビ大阪	ABCテレビ	テレビ和歌山	関西テレビ	KBS京都	読売テレビ	サンテレビ	NHK教育		
神戸	2	36	4	19	6	30	8	34	10	12		
	NHK総合	サンテレビ	毎日放送	テレビ大阪	ABCテレビ	テレビ和歌山	関西テレビ	KBS京都	読売テレビ	NHK教育		
神戸北	28	36	31	19	41	43	47	45				
	NHK総合	サンテレビ	毎日放送	テレビ大阪	ABCテレビ	関西テレビ	読売テレビ	NHK教育				
川西1	29	33	35	21	37	39	41	31				
	NHK総合	サンテレビ	毎日放送	テレビ大阪	ABCテレビ	関西テレビ	読売テレビ	NHK教育				
川西2	49	53	55	47	57	59	61	51				
	NHK総合	サンテレビ	毎日放送	テレビ大阪	ABCテレビ	関西テレビ	読売テレビ	NHK教育				
姫路	50	56	54	58	60	62	52					
	NHK総合	サンテレビ	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	読売テレビ	NHK教育					
明石 加古川	51	55	53	19	57	59	61	49				
	NHK総合	サンテレビ	毎日放送	テレビ大阪	ABCテレビ	関西テレビ	読売テレビ	NHK教育				
三木	44	36	34	38	40	42	46					
	NHK総合	サンテレビ	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	読売テレビ	NHK教育					
奈良 橿原	2	4	19	6	8	55	10	34	12			
	NHK総合	毎日放送	テレビ大阪	ABCテレビ	関西テレビ	奈良テレビ	読売テレビ	KBS京都	NHK教育			
五条	43	33	35	37	41	39	45					
	NHK総合	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	奈良テレビ	読売テレビ	NHK教育					
和歌山	32	42	44	46	48	30	25					
	NHK総合	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育					
田辺 白浜	50	54	58	60	62	56	52					
	NHK総合	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育					
田辺 槇山	16	22	25	27	29	20	18					
	NHK総合	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育					
御坊	49	53	57	59	61	55	51					
	NHK総合	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	読売テレビ	テレビ和歌山	NHK教育					
鳥取	1	3	4	22	24							
	日本海テレビ	NHK総合	NHK教育	山陰放送	山陰中央テレビ							
松江	30	6	34	10	12							
	日本海テレビ	NHK総合	山陰中央テレビ	山陰放送	NHK教育							
浜田	2	54	5	58	9							
	NHK総合	日本海テレビ	山陰放送	山陰中央テレビ	NHK教育							
岡山 倉敷	23	25	3	5	35	9	11					
	テレビせとうち	瀬戸内海放送	NHK教育	NHK総合	岡山放送	RNC西日本テレビ	山陽放送					
津山	2	7	56	58	60	62	12					
	NHK総合	山陽放送	テレビせとうち	RNC西日本テレビ	岡山放送	瀬戸内海放送	NHK教育					

都市名	受信チャンネル／放送局名											
笠岡	2	4	6	34	22	55	60					
	NHK総合	NHK教育	山陽放送	RNC西日本テレビ	テレビせとうち	瀬戸内海放送	岡山放送					
広島	31	3	4	7	35	12						
	テレビ新広島	NHK総合	中国放送	NHK教育	広島ホームテレビ	広島テレビ						
福山	3	5	54	7	57	11						
	NHK教育	NHK総合	テレビ新広島	中国放送	広島ホームテレビ	広島テレビ						
尾道	1	24	26	7	10	12						
	NHK総合	広島ホームテレビ	テレビ新広島	NHK教育	中国放送	広島テレビ						
呉	1	24	5	26	9	11						
	NHK教育	広島ホームテレビ	広島テレビ	テレビ新広島	中国放送	NHK総合						
山口	1	28	38	9	11							
	NHK教育	山口朝日放送	テレビ山口	NHK総合	山口放送							
下関	2	33	4	35	6	39	8	23	10	21	12	
	九州朝日放送	テレビ山口	山口放送	福岡放送	NHK総合	NHK総合	RKB毎日放送	TVQ九州放送	テレビ西日本	山口朝日放送	NHK教育	
宇部	55	24	44	58	61							
	NHK教育	山口朝日放送	テレビ山口	NHK総合	山口放送							
岩国	3	4	31	35	7	28	62	11	12			
	NHK総合	中国放送	テレビ新広島	広島ホームテレビ	NHK教育	山口朝日放送	テレビ山口	山口放送	広島テレビ			
徳島	1	3	4	6	8	10	12					
	四国放送	NHK総合	毎日放送	ABCテレビ	関西テレビ	読売テレビ	NHK教育					
高松	19	33	39	37	31	41	29					
	テレビせとうち	瀬戸内海放送	NHK教育	NHK総合	岡山放送	RNC西日本テレビ	山陽放送					
丸亀	46	42	40	44	52	50	48					
	テレビせとうち	瀬戸内海放送	NHK教育	NHK総合	岡山放送	RNC西日本テレビ	山陽放送					
松山	2	25	29	6	31	37	35	10				
	NHK教育	愛媛朝日テレビ	あいテレビ	NHK総合	テレビ新広島	テレビ愛媛	広島ホームテレビ	南海放送				
新居浜	2	4	14	6	42	36	9	16	11			
	NHK総合	NHK教育	愛媛朝日テレビ	南海放送	瀬戸内海放送	テレビ愛媛	RNC西日本テレビ	あいテレビ	山陽放送			
今治	55	14	16	58	42	36	9	34	11			
	NHK教育	愛媛朝日テレビ	あいテレビ	NHK総合	瀬戸内海放送	テレビ愛媛	RNC西日本テレビ	南海放送	山陽放送			
宇和島	1	16	6	27	25	10						
	NHK教育	愛媛朝日テレビ	NHK総合	テレビ愛媛	あいテレビ	南海放送						
高知	4	6	8	38	40							
	NHK総合	NHK教育	高知放送	テレビ高知	さんさんテレビ							
福岡	1	3	4	6	9	19	37					
	九州朝日放送	NHK総合	RKB毎日放送	NHK教育	テレビ西日本	TVQ九州放送	福岡放送					
北九州	2	23	35	6	8	10	12					
	九州朝日放送	TVQ九州放送	福岡放送	NHK総合	RKB毎日放送	テレビ西日本	NHK教育					
久留米	14	46	48	52	54	57	60					
	TVQ九州放送	NHK総合	RKB毎日放送	福岡放送	NHK教育	九州朝日放送	テレビ西日本					
大牟田	19	43	50	53	55	58	61					
	TVQ九州放送	福岡放送	NHK教育	NHK総合	テレビ西日本	九州朝日放送	RKB毎日放送					
行橋	19	43	46	49	54	57	60					
	TVQ九州放送	福岡放送	NHK教育	NHK総合	テレビ西日本	九州朝日放送	RKB毎日放送					
佐賀	14	36	38	40	48	52	57	60	11			
	TVQ九州放送	サガテレビ	NHK総合	NHK教育	RKB毎日放送	福岡放送	九州朝日放送	テレビ西日本	熊本放送			
長崎	1	3	5	37	25	27						
	NHK教育	NHK総合	長崎放送	テレビ長崎	長崎国際テレビ	長崎文化放送						
諫早	51	59	62	39	32	56						
	NHK教育	NHK総合	長崎放送	テレビ長崎	長崎国際テレビ	長崎文化放送						
佐世保	2	17	31	8	10	35						
	NHK教育	長崎国際テレビ	長崎文化放送	NHK総合	長崎放送	テレビ長崎						
熊本 八代	2	16	22	34	9	11						
	NHK教育	熊本朝日放送	熊本県民テレビ	テレビ熊本	NHK総合	熊本放送						
大分 別府	3	5	36	24	12							
	NHK総合	大分放送	テレビ大分	大分朝日放送	NHK教育							
中津	48	51	37	17	45							
	NHK総合	大分放送	テレビ大分	大分朝日放送	NHK教育							
宮崎 都城	35	8	10	12								
	テレビ宮崎	NHK総合	宮崎放送	NHK教育								
延岡	39	2	4	6								
	テレビ宮崎	NHK教育	NHK総合	宮崎放送								
鹿児島	1	3	5	30	32	38						
	南日本放送	NHK総合	NHK教育	鹿児島読売テレビ	鹿児島放送	鹿児島テレビ						
阿久根	17	23	35	8	10	12						
	鹿児島読売テレビ	鹿児島放送	鹿児島テレビ	NHK総合	南日本放送	NHK教育						
鹿屋	2	4	6	25	31	33						
	NHK教育	NHK総合	南日本放送	鹿児島読売テレビ	鹿児島放送	鹿児島テレビ						
那覇 沖縄	2	8	28	10	12							
	NHK総合	沖縄テレビ	琉球朝日放送	琉球放送	NHK教育							

定格表

PRD-LE132B

項目		仕様
外形寸法	スタンドを含む	W776mm x H547mm x D185mm
	スタンド・突起部含まず	W776mm x H517mm x D63mm
受信機型サイズ		32 V
質量	スタンドを含む	約 12kg
	スタンド含まず	約 11kg
区分名		DN
動作環境	使用時	温度 0 ～ 40°C 湿度 10 ～90% RH (結露なきこと)
	保管時	温度 － 20 ～ 60°C 湿度 10 ～ 90% RH (結露なきこと)
液晶性能	縦横比	16 : 9
	解像度	1366 x 768 画素
	視野角	上 89° 下 89° 左 89° 右 89° (TYP) ※コントラスト比 10：1 が確保できる角度
音声	音声出力	実用最大出力 10 W + 10 W (JEITA)
	スピーカー	アンダースピーカー
電源	使用電源	AC100 V 50 Hz/60 Hz
	消費電力	70 W
	年間消費電力（スタンダード時）	約 67 kWh/ 年
	待機電力	0.5 W 以下 ※クイック起動の設定時を除く
接続端子	電源ケーブル	AC100V 50 Hz/60 Hz
	アンテナ端子(F 型コネクタ)	地上デジタル / アナログ x 1 系統 BS デジタル /110 度 CS デジタル x 1 系統 入力インピーダンス 75 Ω
	IR 受光部受光角度	上 30° 下 30° 左 30° 右 30°
	HDMI 入力	2 系統（ver1.3）
	ビデオ入力	映像：1 系統 (D4、RCA) 音声：L/R(RCA)
	PC 入力	映像：1 系統 (ミニ D-Sub15pin) 音声：3.5 φ ステレオミニジャック
	USB	USB 2.0
	LAN	10BASE-T/100BASE-TX
	光デジタル音声出力	1 系統
	ヘッドホン出力	3.5 φステレオミニジャック
受信放送		地上デジタルテレビジョン放送 (ISDB-T)
		地上アナログ放送 (NTSC-J)
		ケーブルテレビ (C13 ～ C63)
		BS デジタル放送 (ISDB-S)
		110 度 CS デジタル放送 (ISDB-S)

PRD-LD132B

項目		仕様
外形寸法	スタンドを含む	W780mm x H557mm x D185mm
	スタンド・突起部含まず	W780mm x H527mm x D96mm
受信機型サイズ		32 V
質量	スタンドを含む	約 11kg
	スタンド含まず	約 10kg
区分名		DN
動作環境	使用時	温度 0 ～ 40°C 湿度 10 ～90% RH (結露なきこと)
	保管時	温度 － 20 ～ 60°C 湿度 10 ～ 90% RH (結露なきこと)
液晶性能	縦横比	16 : 9
	解像度	1366 x 768 画素
	画面輝度	400 cd/m^2(TYP)
	視野角	上 89° 下 89° 左 89° 右 89° (TYP) ※コントラスト比 10：1 が確保できる角度
音声	音声出力	実用最大出力 10 W + 10 W (JEITA)
	スピーカー	アンダースピーカー
電源	使用電源	AC100 V 50 Hz/60 Hz
	消費電力	89 W
	年間消費電力（スタンダード時）	約 69 kWh/ 年
	待機電力	0.5 W 以下 ※クイック起動の設定時を除く
接続端子	電源ケーブル	AC100V 50 Hz/60 Hz
	アンテナ端子(F 型コネクタ)	地上デジタル / アナログ x 1 系統 BS デジタル /110 度 CS デジタル x 1 系統 入力インピーダンス 75 Ω
	IR 受光部受光角度	上 30° 下 30° 左 30° 右 30°
	HDMI 入力	2 系統（ver1.3）
	ビデオ入力	映像：1 系統 (D4、RCA) 音声：L/R(RCA)
	PC 入力	映像：1 系統 (ミニ D-Sub15pin) 音声：3.5 φ ステレオミニジャック
	USB	USB 2.0
	LAN	10BASE-T/100BASE-TX
	光デジタル音声出力	1 系統
	ヘッドホン出力	3.5 φ ステレオミニジャック
受信放送		地上デジタルテレビジョン放送 (ISDB-T)
		地上アナログ放送 (NTSC-J)
		ケーブルテレビ (C13 ～ C63)
		BS デジタル放送 (ISDB-S)
		110 度 CS デジタル放送 (ISDB-S)

※ 仕様および外観は、性能向上やその他の理由で、予告なく変更する場合があります。

※ PRD-LE132B、PRD-LD132B は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

■ 区分名について

「エネルギーの使用の合理化に関する法律（省エネ法）」では、テレビの画素数、表示素数、動画表示、および付属する機能の有無などに基づいて区分を行っています。

■ 年間消費電力について

省エネ法に基づいて、一般家庭での 1 日の平均視聴時間を基準に算出した、1 年間に使用する電力量です。

■ JIS C 61000-3-2 適合品について

日本工業規格「電磁両立性一第 3-2 部：限度値一高調波電流発生限度値（1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。